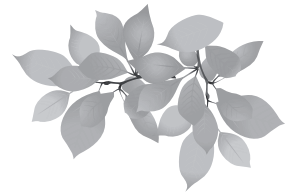
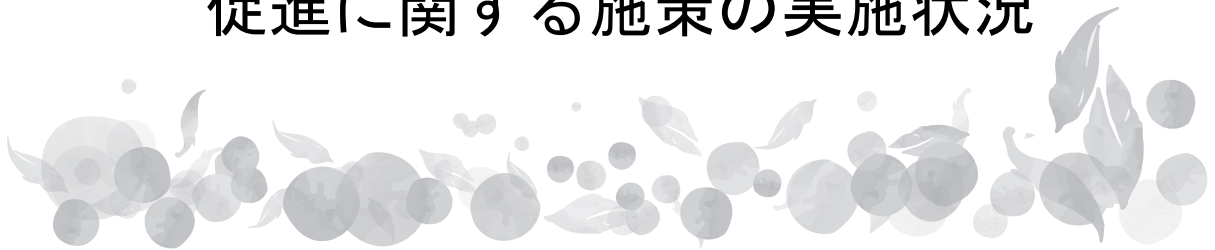


第 1 部



平成 29 年度

男女共同参画社会づくりの
促進に関する施策の実施状況



(1) 第4次長野県男女共同参画計画の推進

長野県では、県民誰もが性別によって制約されることなく、個性と能力を十分に発揮することができる県づくりに取り組むため、平成28年2月に、平成32年度を目標年度とする「第4次長野県男女共同参画計画」を策定し、様々な施策を実施しています。

計画では、「多様なライフスタイルが実現できる信州」を基本目標に掲げ、県民の皆さんと一緒に取り組むために、3つの将来像をめざしていきます。

男女共同参画社会が3つのめざす姿を実現するため、「女性が活躍できる社会づくり」、「男女共同参画の基盤づくり」、「安心・安全な社会づくり」に向け11項目の目標と主な施策の展開を示しています。

この計画は、社会環境の変化や課題を踏まえ、男女共同参画をより効果的に推進するための指針とするものです。

第4次男女共同参画計画の概要

基本理念

「長野県男女共同参画社会づくり条例」の6つの基本理念を計画の基本理念とします。

①男女の人権の尊重

個人としての尊厳が尊重されること、性別による差別的取扱いを受けないこと、個人として能力を発揮する機会が確保されること等

②生涯にわたる性と生殖に関する健康と権利の尊重

性と生殖に関し、男女が互いの意思を尊重し、健康な生活を営む権利が尊重されること

③社会における制度又は慣行についての配慮

制度や慣行が男女の自由な活動の選択を阻害しないよう配慮されること

④政策等の立案及び決定への共同参画

県その他の団体における政策、方針の立案・決定への参画機会の確保

⑤家庭生活における活動と他の活動の両立

男女が、子育てや介護など家庭生活の役割を円滑に果たし、かつ、職業生活等の活動ができること

⑥国際社会の動向を踏まえた取組

国際社会の動向を踏まえながら推進されること

※「長野県男女共同参画社会づくり条例」：男女共同参画社会づくりの基本理念を定め、県、県民、事業者の責務を明らかにするとともに、施策の基本となる事項を定めています。平成14年12月県議会において全会一致で可決成立。

計画の期間

平成28～平成32年度

(社会情勢の変化等により必要に応じて計画を見直します。)

計画の性格

本計画は、「男女共同参画社会基本法」及び「長野県男女共同参画社会づくり条例」に基づいて、長野県が策定する男女共同参画社会づくりの促進に関する基本的な計画です。

また、本計画は女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（平成27年法律第64号）第6条第1項の規定に基づいて、本県が策定する女性の職業生活における活躍の推進に関する計画です。

計画では、県が直接行う取組にとどまらず、県民の皆さん、事業者の皆さん、市町村等の積極的な取組が行われるよう期待しています。

計画の進行管理

本計画に基づく施策の実施状況や男女共同参画社会づくりの推進状況については、毎年その概要をまとめて公表します。

設定した数値目標をもとに、施策の効果を検証し、点検・評価します。また、その結果を次年度以降の取組に反映させる仕組み（PDCAサイクル）を確立します。

○ ● ○ ● 基本目標と将来像 ● ○ ● ○

基本目標 多様なライフスタイルが実現できる信州

すべての県民が、希望する働き方や暮らし方を選択でき実現できる男女共同参画社会をめざします。

<<めざす姿1>> あらゆる分野で女性が活躍できる社会の実現

◇経済社会、地域社会などあらゆる分野で女性が活躍できる県づくり

- ・官民ともに女性の採用、管理職への登用、職域の拡大
- ・長時間労働など男性中心型の労働慣行の見直し
- ・ワーク・ライフ・バランスの推進
- ・M字カーブの解消、非正規雇用への対応、就業支援

<<めざす姿2>> 安心して子育てができる暮らしの実現

◇豊かな自然の中で、みんなで支え合い、子どもを産み育てることができる県づくり

- ・子育て・介護と仕事の両立に向けた支援
- ・男性の男女共同参画に対する意識改革
- ・教育機関と連携した男女共同参画を推進する教育・学習の充実
- ・ひとり親家庭の親子が安心して暮らせる環境整備

<<めざす姿3>> 男女がともに豊かさを実感できる暮らしの実現

◇男女がともに生きがいを持ち暮らすことができる県づくり

- ・豊かな自然と共生し、多様な生き方ができる信州暮らし
- ・健康長寿を継承・発展させ、生涯現役で自己実現できる社会づくり
- ・男女共同参画の視点に立った地域づくり

～ めざす姿実現のために ～

特に重要な視点

◇女性のエンパワーメントとチャレンジの促進

◇男女共同参画の理解促進

◇様々な主体との協働

視点を踏まえて進める取組

1 活躍中の女性や今後活躍が期待される女性を支援するネットワーク、プラットフォームづくり

2 気運を高めるための県民、NPO、経済団体、労働団体、教育機関、国、市町村等との連携組織

3 地域団体や高齢者など先人の経験知を次世代に引き継ぐためのマッチング

施策体系

目 標

主な施策の展開

女性が活躍できる社会づくり

1 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大

- ◆地域で活躍する女性と懇談し、次世代を担う女性リーダーを支援
- ◆県職員の女性の採用試験受験者の増加のための就職ガイダンス開催
- ◆女性のロールモデルの普及促進等、女性の活躍を見える化

2 雇用の場における男女の均等な機会・待遇の確保と女性の職域拡大

- ◆市町村と連携し子育て等を理由に離職した女性の再就職を支援
- ◆非正規雇用の雇用環境改善を促進
- ◆入札参加資格における女性登用に取り組む企業への優遇措置
- ◆企業の女性活躍推進事業主行動計画策定を支援
- ◆建設業、林業、技術専門職等における女性の就業促進

3 農林業、商工業等の自営業における女性の参画促進

- ◆女性の農業者、林業者、商工業経営者等のネットワークづくり
- ◆農村生活マイスターの認定
- ◆女性農業者の活動や農業・農村の魅力を大都市に発信
- ◆コワーキングスペース等の活用により、女性の起業・創業を支援

4 男女の仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）

- ◆子育てや介護を応援する「イクボス・温かボス(あったかボス)」を推進
- ◆長野県らしい多様なライフスタイルの魅力を広げ発信
- ◆職場いきいきアドバンスカンパニーを認証
- ◆一人多役の農村暮らしを支援
- ◆ふるさとテレワークの基盤整備
- ◆子育て支援NPOと子育てを支援したいシニア世代等のマッチング支援

男女共同参画の基盤づくり

5 社会制度・慣行の男女共同参画の視点に立った見直し、意識改革

- ◆男女共同参画のメリットを具体的に広報、意識啓発
- ◆参加体験型の講座を開催し、地域の慣行等に対する意識改革
- ◆企業経営者や管理職等の男女共同参画に関する理解の促進

6 男女共同参画を推進する教育・学習の充実

- ◆子どもたちの男女共同参画に関する理解の促進
- ◆男女共同参画の視点を踏まえたキャリア教育・学習を推進
- ◆地域における社会教育のリーダーを育成

7 男性にとっての男女共同参画の推進

- ◆働き方改革・女性活躍推進会議を設置
- ◆企業訪問により男性の育児休業取得等の環境整備を働きかけ
- ◆男性ロールモデルの好事例を発信

安心・安全な社会づくり

8 地域・防災分野における男女共

- ◆地域おこし協力隊員の地域定着を促進
- ◆先導的な活動を顕彰し、優れた活動を普及・継承
- ◆女性消防団員の加入を促進

9 困難を抱えた女性等が安心して暮らせる環境の整備

- ◆こどもの未来支援基金を創設し修学継続等を支援
- ◆ひとり親家庭への就業支援
- ◆障がい者の農業就労支援など就労の場を創出
- ◆多世代まちなか・むらなか居住構想(日本版CCRC)
- ◆多国籍県民の生活・就労相談

10 女性に対するあらゆる暴力の根絶

- ◆女性相談センター等の相談支援体制を充実
- ◆地域・学校において性被害防止教育を推進
- ◆性被害者のためのワンストップ支援センターを設置

11 生涯を通じた男女の健康支援

- ◆信州ACE(エース)プロジェクトによる生涯を通じた健康増進
- ◆リプロダクティブ・ヘルス/ライツ(性と生殖に関する健康と権利)の周知
- ◆院内保育所等を活用し女性医師・看護師が働きやすい環境を整備

推進体制の強化

- ◆産学官連携による働き方改革・女性活躍推進会議の設置
- ◆市町村における女性の活躍推進計画策定等を支援
- ◆男女共同参画推進本部により施策を総合的に推進
- ◆男女共同参画センターの機能充実

達成目標一覧

計画をより実効性のあるものにするため、具体的で分かりやすい達成目標を設定します。

(県活動指標) 主として県の施策・事業や県と国・市町村の協働による行政活動によって実現をめざすもの

番号	目標	指標項目	現状 (時点)	目標 (年度)	備考
1	1	県の審議会等委員に占める女性の割合	43.5% (H30.4)	50.0% (H32)	
2	1	県職員の管理職(課長級以上)に占める女性の割合	7.1% (H30.4)	10.0% (H33.4)	
3	1	公立学校の管理職(校長、教頭)に占める女性の割合	小・中学校 17.2% (H30.5) 高校 8.7% (H30.5)	小・中学校 16.5% (H32) 高校 8.5% (H32)	
4	2	子育て期に再就職した女性	1,040人 (H28~H29)	1,000人 (H28~32)	県の再就職支援により就職した女性
5	2	25歳から44歳までの育児中の女性有業率全国順位	23位 (H29)	上位	
6	2、9	母子家庭等就業・自立支援センター登録者の就業率	80.0% (H29)	80.0% (H32)	
7	3	農村生活マイスターの認定者数	1,081人 (H30.3)	1,100人 (2022)	
8	4	子育て応援宣言の登録企業数	1,331社 (H31.1)	2,200社 (H32)	
9	4	職場いきいきアドバンスカンパニーの認証企業数	110社 (H31.1)	230社 (H32)	
10	4	病児・病後児保育利用可能市町村割合	81.8% (63市町村) (H29)	83.1% (64市町村) (H32)	
11	5、6	県男女共同参画センター研修の有用度	97.8% (H29)	85.0% (H32)	アンケートの有用・満足という回答割合
		県男女共同参画センター講座の満足度	90.7% (H29)	83.0% (H32)	
12	7	男性を対象とした講座の満足度	95.0% (H29)	80.0% (H32)	アンケートの満足という回答割合
13	10	DV相談に対応する女性相談員を配置している市	13市 (H30)	19市 (H32)	全市
14	推進 体制	男女共同参画計画を策定している市町村	56 (H30.4)	77 (H32)	全市町村
15	推進 体制	女性の活躍に関する推進計画を策定している市町村	26 (H30.4)	77 (H32)	全市町村

(県民指標) 県だけでなく、県民をはじめとする多様な主体の活動によって実現をめざすもの

番号	目標	指標項目	現状 (時点)	目標 (年度)	備考
1	1、5	自治会長(区長)に占める女性の割合	1.1% (H30.4)	10.0% (H32)	
2	1、5	公民館長に占める女性の割合	6.1% (H30.4)	15.0% (H32)	
3	1、5	公立小・中学校のPTA会長に占める女性の割合	5.9% (H30.4)	10.0% (H32)	
4	1、2	企業の課長相当職以上に占める女性の割合	12.2% (H26.10)	15.0% (H32)	
5	3	女性農業委員がいる市町村数	69 (H29.10)	77 (H32)	全市町村
		農業委員に占める女性の割合	13.7% (H29.10)	30.0% (H32)	
6	4	女性活躍推進行動計画策定企業数(常用労働者300人以下)	40社 (H30.12)	300社 (H32)	
7	4	一般労働者の総実労働時間	2,038h/人 (H29)	2,017h/人 (H32)	
8	4、7	男性の育児休業取得率	5.4% (H29)	13.0% (H32)	
9	5	「男女共同参画社会」という用語の認知度	75.3% (H26.11)	100% (H32)	
10	5	性別による固定的な役割分担意識にとらわれない人の割合	55.4% (H26.11)	70.0% (H32)	
11	8	県内の女性消防団員数	1,097人 (H29)	1,020人 (H32)	
12	10	「デートDV」という用語の高校生の認知度	29.1% (H26.11)	100.0% (H32)	
13	11	がん検診の受診率(乳がん)	39.0% (H28)	50.0% (H32)	
		がん検診の受診率(子宮頸がん)	34.8% (H28)	50.0% (H32)	
14	11	成人における喫煙者の割合	男性32.7% (H28)	男性26.0% (2023)	
			女性5.2% (H28)	女性4.0% (2023)	
15	11	健康寿命(日常生活動作が自立している(要介護度1以下)期間の平均)	男性79.83歳 (H25)	延伸 (H32)	
			女性84.35歳 (H25)		
16	11	介護保険サービスを必要としない高齢者の割合(65~69歳)	97.7% (H28.10)	現状維持 (H32)	

平成29年度 男女共同参画社会づくりの促進に関する施策の実施状況

事業名等	事業実績	担当課(室)																				
1 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大	<p>男女共同参画社会づくり啓発事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画社会づくりの普及啓発活動のためのツールとして、啓発リーフレット(すべての人が輝くために)を作成し、市町村、各種団体等に配布 市町村の男女共同参画に関する計画・条例の策定(制定)を支援するため、技術的な助言等を行った。 	人権・男女共同参画課																				
	<p>男女共同参画講座・セミナー事業</p> <p>男女共同参画社会づくり促進のための各種講座等を開催した。</p> <p>【困難を抱えた女性など多様な立場の人が安心して暮らせる環境の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> シングルマザーのほっとカフェ(参加者:15名) “あいとびあ男女共同参画フォーラム”「女性と貧困～知らないと見えない貧困のシグナル～」(参加者:276名) 怒りの対処・上田市共同開催(参加者:41名) 離婚を考える前に知っておきたいライフデザインセミナー・塩尻市共同開催(参加者:12名) <p>【女性に対するあらゆる暴力の根絶】</p> <ul style="list-style-type: none"> デートDV防止セミナー(学校への講師派遣 11校 参加者:1,915名) 中学校向けデートDV防止・性を大切にするセミナー(学校への講師派遣 2校 参加者:491名) 教員向けデートDV防止研修(学校への講師派遣 2校 参加者:127名) 女性への暴力被害防止セミナー・長野大学共同開催(参加者:105名) 女性に対する暴力をなくす運動セミナー(参加者:31名) <p>【仕事と生活の調和】</p> <ul style="list-style-type: none"> ぶち創業セミナー・中野市共同開催(参加者:20名) アサーショントレーニング・箕輪町共同開催(参加者:24名) 初対面からスムーズに話せるコミュニケーション術・千曲市共同開催(参加者:30名) 働き方改革セミナー・長野市共同開催(参加者:72名) 子育て支援セミナー・伊那市共同開催(参加者:41名) 働く女性のためのセミナー(参加者:21名) 笑顔はひとをしあわせにする～ココロが軽くなるポジティブシンキングのすすめ(参加者:26名) 女性の活躍応援セミナー(参加者:26名) <p>【男性にとっての男女共同参画推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> パパの子育てセミナー(参加者:19名) 	人権・男女共同参画課																				
	<p>市町村支援研修(行政担当者向け)</p> <p>市町村行政担当者等の資質向上、相互の連携のため研修を実施した。</p> <p>対象:行政担当職員等</p> <p>第1回 5月18日(水)</p> <p>講義「男女共同参画事業の基本」</p> <p>講義とワーク「人が集まる男女共同参画事業企画とチラシの作り方」</p> <p>講師 NPO法人男女共同参画おおた理事長 坂田 静香さん</p> <p>市町村の取組事例発表</p> <p>参加者43名</p> <p>第2回 6月13日(火) 男女共同参画の視点の防災研修と同時開催</p> <p>講義「地域の防災力をアップしよう」</p> <p>講師 長野県危機管理防災課 防災指導員 田村 浩二さん</p> <p>講義とワーク「男女共同参画視点でみる災害時の困難とは～東日本大震災の事例から学ぶ～」</p> <p>「わがまちの災害に備える～男女共同参画視点での防災対策/相談事業ができること～」</p> <p>講師 前復興庁政策調査官 丹羽 麻子さん</p> <p>参加者32名(内行政担当者16名)</p>	人権・男女共同参画課																				
<p>グループ企画協働事業</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">グループ名</th> <th style="width: 50%;">企画名</th> <th style="width: 30%;">参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>NPO法人 グループHIYOKO</td> <td>自分にあった働き方を考える～ワークシェアリング+これだけは習得したいパソコンスキル</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>(一財)国際女性教育振興会長野県支部</td> <td>男女共同参画国際セミナー</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>まっくらくろすけ</td> <td>男の子の心とからだ～親だからこそできるサポートを学ぼう～</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td>長野県共同参画をめざす会</td> <td>共同参画のまちづくりフォーラム</td> <td>63</td> </tr> <tr> <td>参画コラボの会@信州</td> <td>デートDVをもっと理解するためのワークショップ</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>143</td> </tr> </tbody> </table>	グループ名	企画名	参加者数	NPO法人 グループHIYOKO	自分にあった働き方を考える～ワークシェアリング+これだけは習得したいパソコンスキル	15	(一財)国際女性教育振興会長野県支部	男女共同参画国際セミナー	8	まっくらくろすけ	男の子の心とからだ～親だからこそできるサポートを学ぼう～	48	長野県共同参画をめざす会	共同参画のまちづくりフォーラム	63	参画コラボの会@信州	デートDVをもっと理解するためのワークショップ	9	計		143	人権・男女共同参画課
グループ名	企画名	参加者数																				
NPO法人 グループHIYOKO	自分にあった働き方を考える～ワークシェアリング+これだけは習得したいパソコンスキル	15																				
(一財)国際女性教育振興会長野県支部	男女共同参画国際セミナー	8																				
まっくらくろすけ	男の子の心とからだ～親だからこそできるサポートを学ぼう～	48																				
長野県共同参画をめざす会	共同参画のまちづくりフォーラム	63																				
参画コラボの会@信州	デートDVをもっと理解するためのワークショップ	9																				
計		143																				

事業名等	事業実績	担当課(室)
市町村の女性管理職等登用促進	女性職員の職域拡大と登用促進のため、各種情報提供を行った。 ヒアリングなどの機会に、市町村の担当者から状況を聴取し、取組を促した。	人権・男女共同参画課 市町村課
審議会等女性委員の積極的登用	・審議会の担当課へヒアリングを実施し、女性登用の促進に向けた取組について働きかけ ・女性委員の比率が5割を下回る場合は、下回る理由及び今後の対応策を審議会開催のプレスリリースに併せ公表	人権・男女共同参画課 行政改革課 各課
女性職員等の管理職等への登用促進、研修機会の充実	・「第4次長野県男女共同参画計画」及び「長野県女性職員活躍推進計画」(計画期間は共に平成28～32年度)に基づき、管理職(課長級以上)及び将来の管理職への任用につながる監督職(課長補佐級及び係長級)への登用に努めた。 ・また、女性職員の採用拡大や派遣研修等の能力開発(研修)、職域拡大など、県の職場における男女共同参画の環境整備に努めた。	人事課 職員キャリア開発センター
女性教員の登用等促進、研修	・各校長会等を通じて、校長に女性教員の人材育成と人材発掘を求めた。 ・校長、教頭の昇任人事において積極的に女性管理職登用を図り、平成29年度は校長6名、教頭11名、計17名(前年度比+1)となった。管理職(校長・教頭)全体に占める女性の割合は9.2%と向上した。 ・学校経営における男女共同参画の重要性を、管理職マネジメント研修等を通じて校長、教頭に啓発した。 ・平成25年度より、総合教育センター講座の「教務主任のための学校組織マネジメント」のなかで、男女共同参画の重要性について取り扱っている。 【研修機会の保障】 ・文部科学省主催研修について、女性教員の受講を積極的に推奨。 ・総合教育センター研修講座において、「学校組織マネジメント」講座を実施。 ⇒男女共同参画に関する内容や「協働」をキーワードに、性別を問わず全職員が力を発揮できる学校組織の在り方を学ぶ。 講座「教育法規と学校組織マネジメント」、「ミドルリーダーのための学校組織マネジメント」、「新しい時代に対応する学校組織マネジメント」、「チームマネジメント」、など	義務教育課 高校教育課 特別支援教育課 教学指導課
女性教員の職場復帰支援	・引き続き、産前産後休暇・育児休暇中の女性教員が、折々に学校訪問できる環境を整備し、また当該教員に学校の情報を積極的に提供するよう、地区校長会等を通じて校長に指示した。 ・育児を行う職員の時差勤務制度についての周知により、活用する職員が出てきた。 ・育児短時間勤務制度を導入(平成21年4月から)。 ・県立学校子育て支援相談員の設置(平成24年6月)。 ・教育委員会ホームページに「子育て応援コーナー」を開設するとともに、JSN子育て応援コーナーの活用を図り、男性職員の育児参加を積極的に推進している。 ・復帰に支障のないよう休暇・休業の前後に丁寧な引き継ぎを行うこと、管理職との面談機会に子育て支援について丁寧に説明することを校長に指示した。 ・教員採用選考において、「正規教員経験者を対象とした選考」を平成28年度選考より新たに設け、出産、育児等を理由にした退職者の採用について一定の配慮を行うこととした。 育児休業中の研修機会の保障と広報 ・平成19年6月から、育児休業期間中の職員についても、総合教育センターにおける希望研修講座を受講できることとした。 ・総合教育センターのホームページや校長会等において、広報活動を実施した。	義務教育課 高校教育課 特別支援教育課 教学指導課
県庁ガイダンス女子会の開催	・県職員の仕事に興味のある女性を対象に県庁ガイダンス女子会を開催した。ここでは、県職員の仕事は女性にとってやりがいがあることを紹介するとともに、様々なキャリアを持つ女性職員と直接話す機会を設け、出産等の女性特有のライフイベントを経験した後の職場復帰に関する実情や、仕事と家庭の両立などについて理解を深めてもらった。	人事委員会 事務局
男女共同参画セミナー事業	職場や地域等における男女共同参画を推進するため、企業経営者、事業主、市民団体、住民等を対象にセミナーを実施 ・伊那商工会議所(9/27) 「男女が共に働きやすい職場環境セミナー」76人参加 ・リゾートトラスト(株)グランドエクスィブ軽井沢 「ホテル・旅館業等サービス業におけるワークライフバランス」75人参加 ・(一社)長野県建設業協会 「建設業で働く女性のための基礎知識セミナー 働きやすい職場づくりに実践できることは何か」59人参加	人権・男女共同参画課

事業名等	事業実績	担当課(室)
女性の活躍推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・「長野県女性活躍推進会議」の開催 平成28年5月23日に女性活躍推進法第23条による協議会及び「働き方改革・女性活躍推進会議女性活躍推進部会」として「長野県女性活躍推進会議」を設置。 第3回会議 H29.4.25 第4回会議 H29.12.20 ・女性活躍推進セミナーの開催 企業トップや管理職を対象とした意識改革のセミナーを開催した。 平成29年12月15日(金) 東御市文化会館サンテラスホール ・長野のみらいを創るキラッと女性プラットフォーム 県内で活躍する女性の支援や次世代のリーダーの育成を目指し、県内で活躍しているロールモデルとなる女性等の懇談会を開催するとともに、交流会やメーリングリストなどによる交流を行い、県内の女性のネットワーク化を図った。 ※平成29年度実績 地区別懇談会参加者21人 ・長野県ウィメンズカレッジ事業 女性が活躍する豊かで活力ある地域社会づくりに向けて、長野県ウィメンズカレッジ事業キャリア形成基礎講座を実施した。(県下2地域、各3回)(委託先:㈱キャリアトラスティング) ・地域女性活躍推進事業補助金 地域女性活躍推進交付金を活用して、市町村が他の地方自治体と連携して実施する女性活躍推進に資する取組に対して補助を行った。(飯綱町、上田市) 	人権・男女共同参画課
労働教育講座事業	<p>労使及び一般県民の労働問題に関する知識と理解を深め安定した労使関係の形成を促進するため、労働教育講座を県下各地において開催している。平成29年度に開催した講座は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区労働フォーラム 労働問題全般について、地域の実情に合わせ、時宜に適した課題をテーマに講習会を実施。 ・心の健康づくりフォーラム 健康で安心して働ける職場づくりのため、職場のメンタルヘルスについて講習会を実施。 ・人権啓発講座 人権を尊重し、差別のない明るい職場環境づくりのため、講演、事例発表等を実施。 ・新社会人ワーキングセミナー 新社会人として必要な労働関係の基礎知識について、労政事務所職員が高校、大学、専門学校等に出向いて講義。 ・労務管理改善リーダー研修会 中小企業における労務管理改善リーダーを養成する目的で講習会を実施。 	労働雇用課
男女共同参画センター情報提供事業	<ul style="list-style-type: none"> ・情報誌「参画ひろば」の発行 第69号(3月発行 2,500部) ・パネル等の貸出 館内に啓発パネルを常時展示しているほか、市町村、イベントに貸出 24件 啓発DVD等の貸出 市町村等に貸出 32本 男女共同参画関係図書の貸出 一般県民に貸出 108冊 ・ホームページによる情報提供 施設の概要、利用案内 研修事業等の案内 相談事業案内(女性・男性) 参考図書、DVDの閲覧、貸出案内 情報誌、男女共同参画用語集 男女共同参画関連情報リンク 	人権・男女共同参画課

事業名等	事業実績	担当課(室)
2 雇用 の場 にお ける 男女 の均 等な 機会 ・待 遇の 確保 と女 性の 職域 拡大	<p>職場や地域等における男女共同参画を推進するため、企業経営者、事業主、市民団体、住民等を対象にセミナーを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伊那商工会議所(9/27) 「男女が共に働きやすい職場環境セミナー」 76人参加 ・リゾートトラスト(株)グランドエクス軽井沢 「ホテル・旅館業等サービス業におけるワークライフバランス」 75人参加 ・(一社)長野県建設業協会 「建設業で働く女性のための基礎知識セミナー 働きやすい職場づくりに実践できることは何か」 59人参加 	人権・男女共同参画課
	<p>【再掲】男女共同参画社会づくり啓発事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画社会づくりの普及啓発活動のためのツールとして、啓発リーフレット(すべての人が輝くために)を作成し、市町村、各種団体等に配布 ・市町村の男女共同参画に関する計画・条例の策定(制定)を支援するため、技術的な助言等を行った。 	人権・男女共同参画課
	<p>男女共同参画社会づくり促進のための各種講座等を開催した。</p> <p>【困難を抱えた女性など多様な立場の人が安心して暮らせる環境の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シングルマザーのほっとカフェ(参加者:15名) ・“あいとびあ男女共同参画フォーラム”「女性と貧困～知らないと見えない貧困のシグナル～」(参加者:276名) ・怒りの対処・上田市共同開催(参加者:41名) ・離婚を考える前に知っておきたいライフデザインセミナー・塩尻市共同開催(参加者:12名) <p>【女性に対するあらゆる暴力の根絶】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デートDV防止セミナー(学校への講師派遣 11校 参加者:1,915名) ・中学校向けデートDV防止・性を大切にするセミナー(学校への講師派遣 2校 参加者:491名) ・教員向けデートDV防止研修(学校への講師派遣 2校 参加者:127名) ・女性への暴力被害防止セミナー・長野大学共同開催(参加者:105名) ・女性に対する暴力をなくす運動セミナー(参加者:31名) <p>【仕事と生活の調和】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ぷち創業セミナー・中野市共同開催(参加者:20名) ・アサーショントレーニング・箕輪町共同開催(参加者:24名) ・初対面からスムーズに話せるコミュニケーション術・千曲市共同開催(参加者:30名) ・働き方改革セミナー・長野市共同開催(参加者:72名) ・子育て支援セミナー・伊那市共同開催(参加者:41名) ・働く女性のためのセミナー(参加者:21名) ・笑顔はひとをしあわせにする～ココロが軽くなるポジティブシンキングのすすめ(参加者:26名) ・女性の活躍応援セミナー(参加者:26名) <p>【男性にとつての男女共同参画推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パパの子育てセミナー(参加者:19名) 	人権・男女共同参画課
	<p>保育士人材バンク</p> <p>年度途中をはじめとする保育士確保に対応するため、保育士人材バンクによる潜在保育士の再就職支援等を実施</p> <p>平成29年度実績(H29.5～H29.11) 登録:保育士132名、保育所等85事業所、求人47件138人 マッチング:求職相談38件、求人相談29件、採用2人</p>	こども・家庭課
	<p>保育士修学資金貸付等事業</p> <p>保育士の養成確保を推進するため、保育士養成に係る修学資金等をはじめとする貸付を実施(返還免除条件付)</p> <p>平成29年度実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育士修学資金貸付事業 112名 ・保育補助者雇上支援事業 3法人 ・未就学児を持つ潜在保育士に対する保育所復帰支援事業 12名 ・潜在保育士の再就職支援事業 3名 	こども・家庭課

事業名等	事業実績	担当課(室)
【再掲】女性の活躍推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・「長野県女性活躍推進会議」の開催 平成28年5月23日に女性活躍推進法第23条による協議会及び「働き方改革・女性活躍推進会議女性活躍推進部会」として「長野県女性活躍推進会議」を設置。 第3回会議 H29.4.25 第4回会議 H29.12.20 ・女性活躍推進セミナーの開催 企業トップや管理職を対象とした意識改革のセミナーを開催した。 平成29年12月15日(金) 東御市文化会館サンテラスホール ・長野のみらいを創るキラッと女性プラットフォーム 県内で活躍する女性の支援や次世代のリーダーの育成を目指し、県内で活躍しているロールモデルとなる女性等の懇談会を開催するとともに、交流会やメーリングリストなどによる交流を行い、県内の女性のネットワーク化を図った。 ※平成29年度実績 地区別懇談会参加者21人 ・長野県ウィメンズカレッジ事業 女性が活躍する豊かで活力ある地域社会づくりに向けて、長野県ウィメンズカレッジ事業キャリア形成基礎講座を実施した。(県下2地域、各3回)(委託先:㈱キャリアトラスティング) ・地域女性活躍推進事業補助金 地域女性活躍推進交付金を活用して、市町村が他の地方自治体と連携して実施する女性活躍推進に資する取組に対して補助を行った。(飯綱町、上田市) 	人権・男女共同参画課
ナースバンク事業	<p>(長野県看護協会に委託)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再就職希望者に対しナースバンクへの登録の促進、また再就業支援研修会の開催周知のため、病院、施設、市町村、保健所、医師会、ハローワーク等にパンフレット、チラシの配布を行ったほか、新聞、広報誌、インターネット等でも周知を行った。 ・来所、電話、メール等により再就業相談を行った。 ・再就業希望者及び再就業者で研修機会のない者を対象に再就職支援研修会等を実施した。 会場によっては、参加者が院内保育所(託児)利用も可能。 病院コース(4日間×25会場) 113人参加(うち未就業者70人) 未就業の受講者のうち38人就業 	医療推進課
信州医師確保総合支援センター事業	信州医師確保総合支援センターで取り組む県ドクターバンク事業では、県ホームページやウェブ広告等によるPRを行い医師の求職登録を促進するとともに、県内で就業を希望する医師に対して、訪問のうえ希望する勤務内容等について聞いたあと、病院見学に同行・サポートするなど、きめ細かい就業支援を実施した。	医療推進課 医師確保対策室
女性医師総合支援事業	女性医師の相談窓口の設置や、キャリア形成支援のためのセミナーを開催するとともに、出産・育児等により、臨床現場から離れている女性医師に対する臨床復帰・定着に向けた研修を病院への委託形式にて実施	医療推進課 医師確保対策室
医療従事者が働きやすい環境整備推進事業	<p>育児中の医療従事者が勤務を継続するための取り組みなど、医療従事者の働きやすい環境整備を推進する病院への支援をめざし、補助対象となる病院を募集したが補助実績はなかった。</p> <p>病院勤務医の負担軽減や女性医師の就労支援など、医師が働きやすい環境整備に新たに取り組む病院への補助。 【平成29年度実績】 希望する病院なし。</p>	医療推進課 医師確保対策室
再就職準備金貸付事業	<p>離職した介護人材の復職を支援するための再就職準備金の貸付を行った。 【実施主体】 (社福)長野県社会福祉事業団 【実施期間】 平成28年度から(原資終了まで実施・平成31年度まで新規貸付可能)</p>	地域福祉課

事業名等	事業実績	担当課(室)																																																																		
民間活用委託訓練事業	<p>離職者及び就職困難な状況にある母子家庭の母等に対し、就職に必要な知識・技能等を習得するための職業訓練を民間教育訓練機関等に委託して実施した。</p> <p>平成 29 年度訓練実施状況 平成 30 年 4 月末集計時点</p> <table border="1" data-bbox="276 338 1270 719"> <thead> <tr> <th rowspan="2">コース</th> <th rowspan="2">定員 (人)</th> <th rowspan="2">入校者 (人)</th> <th rowspan="2">修了者 (人)</th> <th colspan="3">就職者 (人)</th> </tr> <tr> <th>中退就職者</th> <th>修了就職者</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>知識等習得</td> <td>1,056</td> <td>889</td> <td>803</td> <td>38</td> <td>389</td> <td>427</td> </tr> <tr> <td>母子家庭の母等</td> <td>25</td> <td>4</td> <td>4</td> <td></td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>資格取得</td> <td>83</td> <td>64</td> <td>26</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>デュアル</td> <td>50</td> <td>20</td> <td>13</td> <td>5</td> <td>8</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>育児等の両立</td> <td>24</td> <td>23</td> <td>22</td> <td></td> <td>13</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>建設人材</td> <td>35</td> <td>18</td> <td>15</td> <td></td> <td>8</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>10</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,283</td> <td>1018</td> <td>883</td> <td>43</td> <td>421</td> <td>464</td> </tr> </tbody> </table> <p>※就職者は H29.12 月終了訓練分までの人数</p>	コース	定員 (人)	入校者 (人)	修了者 (人)	就職者 (人)			中退就職者	修了就職者	合計	知識等習得	1,056	889	803	38	389	427	母子家庭の母等	25	4	4		3	3	資格取得	83	64	26				デュアル	50	20	13	5	8	13	育児等の両立	24	23	22		13	13	建設人材	35	18	15		8	8	その他	10	0	0				計	1,283	1018	883	43	421	464	人材育成課
コース	定員 (人)					入校者 (人)	修了者 (人)	就職者 (人)																																																												
		中退就職者	修了就職者	合計																																																																
知識等習得	1,056	889	803	38	389	427																																																														
母子家庭の母等	25	4	4		3	3																																																														
資格取得	83	64	26																																																																	
デュアル	50	20	13	5	8	13																																																														
育児等の両立	24	23	22		13	13																																																														
建設人材	35	18	15		8	8																																																														
その他	10	0	0																																																																	
計	1,283	1018	883	43	421	464																																																														
【再掲】労働教育講座事業	<p>労使及び一般県民の労働問題に関する知識と理解を深め安定した労使関係の形成を促進するため、労働教育講座を県下各地において開催している。平成29年度に開催した講座は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> 地区労働フォーラム 労働問題全般について、地域の実情に合わせ、時宜に適した課題をテーマに講習会を実施。 心の健康づくりフォーラム 健康で安心して働ける職場づくりのため、職場のメンタルヘルスについて講習会を実施。 人権啓発講座 人権を尊重し、差別のない明るい職場環境づくりのため、講演、事例発表等を実施。 新社会人ワーキングセミナー 新社会人として必要な労働関係の基礎知識について、労政事務所職員が高校、大学、専門学校等に出向いて講義。 労務管理改善リーダー研修会 中小企業における労務管理改善リーダーを養成する目的で講習会を実施。 	労働雇用課																																																																		
就職困難者のための就職サポート事業	<ul style="list-style-type: none"> 求人開拓員らが「母子家庭の母」、「子育て期の女性」等に対して、個別相談に応じ、求職者の特性を考慮しながらマッチングをしている。 積極的に企業訪問活動を行い、求人開拓を行なっている。 	労働雇用課																																																																		
はたらく女性応援プロジェクト事業	<ul style="list-style-type: none"> 再就職支援 子育て支援センター等の身近な地域に出向いて行う、子育て中の女性への就業相談 託児付きセミナーやインターンシップの実施 建設現場等、女性が少ない職場を見学し、選択できる職域を広げるための見学会を開催 効果的な求人方法や職場定着のための企業向けセミナーの開催と、セミナー受講企業と子育て期女性との合同企業説明会の開催 相談者数 1,763人 セミナー参加者 349人 インターンシップ利用者 158人 職場見学会参加者 56人 合同企業説明会8会場、事業所数243事業所、参加者516人 就業継続支援 女性が就業継続し続けるための、職場におけるステップアップ、業務スキルの向上を目的としたセミナーの実施 参加者110名 	労働雇用課																																																																		
建設工事等入札参加資格審査	<p>平成29・30年度の建設工事入札参加資格審査において、従来からの資格総合点数の加点項目(女性技術者の育成・雇用、仕事と育児・介護の両立支援、「社員の子育て応援宣言!」登録)に加え、新たに「職場いきいきアドバンスカンパニー」認証を加点対象とした。また、4週5～8休相当の就業体制を採用する場合も加点の対象とした。</p> <p>平成29年5月1日から当該審査基準のもと、建設工事の入札参加資格を運用している。</p>	建設政策課 技術管理室																																																																		

事業名等	事業実績	担当課(室)
製造の請負、物件の買入れ等の入札参加資格審査	平成29・30年度入札参加資格(物件の買入れ・製造の請負・その他の契約)の審査時に、審査数値の加点項目として「女性活躍推進法の一般事業主行動計画の策定(法定義務者以外)」、「職場いきいきアドバンスカンパニーの認証」を設け、取組実績について申し出た県内企業への加点を行った。	契約・検査課
NPOとの協働推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・県民協働の推進 信州協働推進ビジョンに基づく協働の推進と、県民の公共的活動への参加を促進 「協働コーディネートデスク」の運営(相談・提案件数 40件) 協働に対する関心と意欲の増進 県内の優良事例を表彰(信州協働大賞)(4団体) ・NPO活動の環境整備 NPO運営セミナー等の開催 会計・税務個別指導(4回)、寄附募集セミナー・助成金説明会(1回) 認定セミナー(1回)、登記・労務セミナー(2回) プロボノとNPOをマッチングするWebサイト「長野県プロボノベース」の運用 ・NPO法人の設立・認定支援 NPO法人設立講座(20回) 協働推進員の配置(1名) ・情報提供、啓発 NPO通信の発行(3回) 	県民協働課
サポートオフィス事業	<ul style="list-style-type: none"> ・公益財団法人長野県中小企業振興センター(以下「振興センター」という)が実施する中小企業者等に対する経営革新、販路開拓等の支援の他、創業に関する相談にワンストップで対応。 ・平成29年度は526件の創業相談に対応し、うち女性の相談は203件(38.6%)であった。女性の相談件数は年々増えている。 	産業立地・経営支援課 創業・サービス産業振興室
創業支援センター事業	工業技術総合センターに創業支援センターを設置し、技術相談、共同研究、施設利用、経営相談等の支援を行い、創業間もない中小企業の技術力向上と自立化を図るもの。(平成29年度については、女性経営者の入所は無く、支援実績無し。)	ものづくり振興課
長野県アスリート就職支援事業	<p>世界や全国で活躍できるトップアスリートが県内に就職しながら競技を続け、現役引退後は指導者となり、新たなスポーツの推進に寄与するスポーツの好循環を創出する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度エントリー者・内定者 11名 	スポーツ課

事業名等		事業実績	担当課(室)																								
3 農林業、商工業等の自営業における女性の参画促進	若手後継者等育成事業	<p>長野県商工会連合会・各商工会議所の青年部・女性部において、小規模事業に従事する青年・女性層を対象に、経営に関するセミナーや講演会等を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長野県商工会連合会 研修会・交流会等 青年部 25回(参加者数 1,002人) 女性部 16回(参加者数 472人) ・商工会議所 研修会・交流会等 青年部 25回(参加者数 677人) 女性部 18回(参加者数 755人) 	産業政策課																								
	クラウドファンディング活用促進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・H29年度に県内各地でセミナーを6回、アドバイザー派遣を18者に対して実施。 ・県が支援を行い、H29中にクラウドファンディングを実施した案件は6件。 ・アドバイザー派遣等で支援した案件には女性が代表者を務める事業者もあり、当該事業者がクラウドファンディングに挑戦した結果、期間内に目標金額を達成した。 	産業立地・経営支援課 創業・サービス産業振興室																								
	【再掲】サポートオフィス事業	<ul style="list-style-type: none"> ・公益財団法人長野県中小企業振興センター(以下「振興センター」という)が実施する中小企業者等に対する経営革新、販路開拓等の支援の他、創業に関する相談にワンストップで対応。 ・平成29年度は526件の創業相談に対応し、うち女性の相談は203件(38.6%)であった。 ・女性の相談件数は年々増えている。 	産業立地・経営支援課 創業・サービス産業振興室																								
	創業・起業支援強化事業	<ul style="list-style-type: none"> ・民間事業者のノウハウを活かした女性等を対象とした創業セミナー等を開催。 ・平成29年11月2日に女性向け創業セミナーを開催し、37名が参加。 	産業立地・経営支援課 創業・サービス産業振興室																								
	「長野県農村女性チャレンジプラン」の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・長野県農政部では、平成3年度に全国に先駆けて「長野県農村女性プラン」を策定。その後改訂を重ね、農村女性が積極的に社会参画するとともに、女性の能力が十分に発揮できる農村社会の実現をめざして施策を展開してきた。 第1次プラン「長野県農村女性プラン」(平成3～7年度) 第2次プラン「新長野県農村女性プラン」(平成8～12年度) 第3次プラン「農に生きる男女共同参画プラン」(平成13～17年度) 第4次プラン新「農に生きる男女共同参画プラン」(平成20～24年度) 第5次プラン「長野県農村女性チャレンジプラン」(平成25～29年度) ・平成30年3月には、第6次プランである「新長野県農村女性チャレンジプラン」を策定した。(平成30(2018)～2022年度) 	農村振興課																								
農業リーダー育成事業(農村生活マイスター認定事業)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域農業の振興や、むらづくり活動、農村地域の男女共同参画の推進などに女性の立場から取り組み、地域の実践的リーダーとして活動することをねらいに、農業経営と農家生活の向上に意欲的な女性農業者を「長野県農村生活マイスター」として県知事が認定する。(平成29年度の認定者数25名) ・認定された農村生活マイスターは「長野県農村生活マイスター協会」に所属し、県下各地で農村における男女共同参画推進の牽引役として活動している。 ・農業関係機関での女性の登用は、農協の女性理事の数と割合が全国1位、女性農業委員の数が全国2位と、全国より高い水準にある。 <p>農村生活マイスターの政策決定の場への登用状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>県内総数 ①</th> <th>うち女性 ② (総数に占める割合) (②/①)</th> <th colspan="2">うちマイスター ③ (女性に占める割合) (③/②)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市町村議会議員 (29.12.31現在)</td> <td>1,040</td> <td>149 (14.3%)</td> <td>前年3</td> <td>2 (2.0%)</td> </tr> <tr> <td>農業委員 (29.10.1現在)</td> <td>1,161</td> <td>全国2位 157 (13.5%)</td> <td>前年50</td> <td>48 (30.6%)</td> </tr> <tr> <td>農協総代 (29.6.1現在)</td> <td>8,785</td> <td>1,431 (16.3%)</td> <td>前年41</td> <td>33 (2.3%)</td> </tr> <tr> <td>農協理事 (29.6.1現在)</td> <td>428</td> <td>全国1位 61 (14.3%)</td> <td>前年20</td> <td>13 (21.3%)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※市町村議会議員数は、県市町村課調べ ※農業委員数は、県農業会議調べ ※農協総代、理事数は、JA長野中央会調べ ※マイスター数は、30年3月31日現在、県農村振興課調べ</p>	区分	県内総数 ①	うち女性 ② (総数に占める割合) (②/①)	うちマイスター ③ (女性に占める割合) (③/②)		市町村議会議員 (29.12.31現在)	1,040	149 (14.3%)	前年3	2 (2.0%)	農業委員 (29.10.1現在)	1,161	全国2位 157 (13.5%)	前年50	48 (30.6%)	農協総代 (29.6.1現在)	8,785	1,431 (16.3%)	前年41	33 (2.3%)	農協理事 (29.6.1現在)	428	全国1位 61 (14.3%)	前年20	13 (21.3%)	農村振興課
区分	県内総数 ①	うち女性 ② (総数に占める割合) (②/①)	うちマイスター ③ (女性に占める割合) (③/②)																								
市町村議会議員 (29.12.31現在)	1,040	149 (14.3%)	前年3	2 (2.0%)																							
農業委員 (29.10.1現在)	1,161	全国2位 157 (13.5%)	前年50	48 (30.6%)																							
農協総代 (29.6.1現在)	8,785	1,431 (16.3%)	前年41	33 (2.3%)																							
農協理事 (29.6.1現在)	428	全国1位 61 (14.3%)	前年20	13 (21.3%)																							

事業名等	事業実績	担当課(室)																						
農業リーダー育成事業 (農村女性活動支援事業)	<ul style="list-style-type: none"> ・女性農業者講座の開催 6地区の農業改良普及センターにおいて実施し、修了者数658名 ・農村女性きらめきコンクールの開催 農業及び農村生活の充実と発展に優れた活動の実績を持ち、男女共同参画のために積極的に活動している事例等を募集し、その成果を広く公表して啓発を図った。 募集部門及び応募数 起業活動の部:1点、地域活動の部:3点、若手グループ活動の部:3点 計7点 ・農村女性フェスティバルの開催 女性の活躍による活力ある農村社会の構築を進めるため、農業や地域を担う女性たちが一堂に会し、経営参画や社会参加に積極的に活動している女性農業者の表彰等を行うとともに、互いの活動について理解を深めることにより、今後地域のリーダー的役割を担う人材への啓発と意識の高揚を図ることを目的として開催した。 内容:農村女性きらめきコンクールの表彰、講演会、活動発表 ○参加者:約450名 ・信州の味コンクールの開催 県内の農村女性グループ等が作る農産加工品や郷土料理のコンクールを開催することにより、農産加工品等の商品性の向上を図るとともに、農村女性による起業活動の支援を図った。 コンクール募集部門及び応募数 共同開発の部(異業種連携):3点、商品加工の部(商品):19点、創作ふるさと料理の部:14点 計36点 	農村振興課																						
農業リーダー育成事業 (若手女性農業者連携活動支援事業)	<p>次代の農村を担う若手女性農業者が、農業経営や技術の向上、農村地域の活性化等を目的に、仲間と相互連携を図りながら行う自主的な活動を支援する。(助成金の交付)</p> <p>実施された事業の内容(10グループ)</p> <table border="1" data-bbox="272 875 1216 1570"> <thead> <tr> <th>類 型</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農業生産物による商品開発・販売のスキルアップ</td> <td>栽培するプチトマトのパンフレット作成、商談会参加、土壌検査、味の分析、食育活動、取引先との意見交換</td> </tr> <tr> <td>農業生産物による商品開発・販売のスキルアップ</td> <td>イベントに出展してブランド米の販売と地域の魅力発信、チラシ・パッケージの作成</td> </tr> <tr> <td>農業生産物による商品開発・販売のスキルアップ</td> <td>ハーブ製品のファーマーズマーケット及びイベントスペースへの出店販売、商品ラベル・パンフレットの作成</td> </tr> <tr> <td>若手女性農業者の交流・仲間づくり</td> <td>グループのホームページ作成、研修旅行、講演会開催</td> </tr> <tr> <td>農業のイメージアップ</td> <td>「カスタマイズできる農作業着」制作依頼企業にプレゼン</td> </tr> <tr> <td>農業生産物による商品開発</td> <td>県産小麦のお菓子作りの研究及び栽培した大豆によるしょうゆの仕込み・しぼり</td> </tr> <tr> <td>若手女性農業者の交流・仲間づくり</td> <td>学習会、視察研修、グループのロゴマーク作成</td> </tr> <tr> <td>農業生産物による商品開発・販売のスキルアップ</td> <td>栽培する果物によるレシピ共同開発、展示会・市場調査、栄養成分検査</td> </tr> <tr> <td>農業生産物による商品開発・販売のスキルアップ</td> <td>ハーブ加工品のパッケージ・ラベル・チラシのデザインと作成、マルシェ出店</td> </tr> <tr> <td>販売スキルアップ、交流</td> <td>マルシェ出展、交流会開催、販促グッズ作成</td> </tr> </tbody> </table>	類 型	内 容	農業生産物による商品開発・販売のスキルアップ	栽培するプチトマトのパンフレット作成、商談会参加、土壌検査、味の分析、食育活動、取引先との意見交換	農業生産物による商品開発・販売のスキルアップ	イベントに出展してブランド米の販売と地域の魅力発信、チラシ・パッケージの作成	農業生産物による商品開発・販売のスキルアップ	ハーブ製品のファーマーズマーケット及びイベントスペースへの出店販売、商品ラベル・パンフレットの作成	若手女性農業者の交流・仲間づくり	グループのホームページ作成、研修旅行、講演会開催	農業のイメージアップ	「カスタマイズできる農作業着」制作依頼企業にプレゼン	農業生産物による商品開発	県産小麦のお菓子作りの研究及び栽培した大豆によるしょうゆの仕込み・しぼり	若手女性農業者の交流・仲間づくり	学習会、視察研修、グループのロゴマーク作成	農業生産物による商品開発・販売のスキルアップ	栽培する果物によるレシピ共同開発、展示会・市場調査、栄養成分検査	農業生産物による商品開発・販売のスキルアップ	ハーブ加工品のパッケージ・ラベル・チラシのデザインと作成、マルシェ出店	販売スキルアップ、交流	マルシェ出展、交流会開催、販促グッズ作成	農村振興課
類 型	内 容																							
農業生産物による商品開発・販売のスキルアップ	栽培するプチトマトのパンフレット作成、商談会参加、土壌検査、味の分析、食育活動、取引先との意見交換																							
農業生産物による商品開発・販売のスキルアップ	イベントに出展してブランド米の販売と地域の魅力発信、チラシ・パッケージの作成																							
農業生産物による商品開発・販売のスキルアップ	ハーブ製品のファーマーズマーケット及びイベントスペースへの出店販売、商品ラベル・パンフレットの作成																							
若手女性農業者の交流・仲間づくり	グループのホームページ作成、研修旅行、講演会開催																							
農業のイメージアップ	「カスタマイズできる農作業着」制作依頼企業にプレゼン																							
農業生産物による商品開発	県産小麦のお菓子作りの研究及び栽培した大豆によるしょうゆの仕込み・しぼり																							
若手女性農業者の交流・仲間づくり	学習会、視察研修、グループのロゴマーク作成																							
農業生産物による商品開発・販売のスキルアップ	栽培する果物によるレシピ共同開発、展示会・市場調査、栄養成分検査																							
農業生産物による商品開発・販売のスキルアップ	ハーブ加工品のパッケージ・ラベル・チラシのデザインと作成、マルシェ出店																							
販売スキルアップ、交流	マルシェ出展、交流会開催、販促グッズ作成																							
長野でかがやく農業女子応援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・若い女性農業者(農業女子)のネットワーク化を図り、共感し合う仲間との自主的な交流活動を促進するとともに、都会に住む若い女性の就農や移住を促進するため、女性農業者などにより長野県の農業・農村の魅力を発信した。 【仲間づくり】 ・「NAGANO農業女子」コアメンバー企画会議の開催(開催3回) ・NAGANO農業女子交流会の開催(地域3回、県域1回) ・Facebookによる情報発信(登録者数397名(H29年度末)) 【都会在住女性との交流】 ・NAGANO農業女子の活躍を紹介するパンフレットの配布(県外大学14校等) ・銀座NAGANOで農業女子と語る「トーク&カフェ」(東京、名古屋2会場) ・農業女子と交流する農業体験バスツアーの開催(東京発、上田市他) ・新規就農相談会での農業女子相談ブースの設置(東京、名古屋2回) 	農村振興課																						

事業名等	事業実績	担当課(室)																				
担い手育成総合支援事業 (女性農業者経営能力向上支援事業)	<p>・女性農業経営者3グループに対し、自らの経営を発展させるための「販路開拓」、「商品開発」などの活動に対し支援した。</p> <table border="1" data-bbox="284 286 1193 680"> <thead> <tr> <th>グループの名称</th> <th>事業内容</th> <th>経費 (円)</th> <th>助成額 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Giggie (長野地域 2名)</td> <td>経営コンサル研修、参加者情報交換会を実施</td> <td>99,500</td> <td>99,500</td> </tr> <tr> <td>乾燥野菜を考える会 (佐久地域 4名)</td> <td>乾燥野菜・乾燥果実を複数の加工施設で試作、直売所などで試験販売 委託加工による商品化を検討</td> <td>133,399</td> <td>133,399</td> </tr> <tr> <td>信州の食を育む女性の会 (上伊那地域 2名)</td> <td>銀座NAGANOで長野県の食材試食イベントを実施</td> <td>230,375</td> <td>150,000</td> </tr> <tr> <td>合計 (3グループ、8名)</td> <td></td> <td>463,274</td> <td>382,899</td> </tr> </tbody> </table>	グループの名称	事業内容	経費 (円)	助成額 (円)	Giggie (長野地域 2名)	経営コンサル研修、参加者情報交換会を実施	99,500	99,500	乾燥野菜を考える会 (佐久地域 4名)	乾燥野菜・乾燥果実を複数の加工施設で試作、直売所などで試験販売 委託加工による商品化を検討	133,399	133,399	信州の食を育む女性の会 (上伊那地域 2名)	銀座NAGANOで長野県の食材試食イベントを実施	230,375	150,000	合計 (3グループ、8名)		463,274	382,899	農村振興課
グループの名称	事業内容	経費 (円)	助成額 (円)																			
Giggie (長野地域 2名)	経営コンサル研修、参加者情報交換会を実施	99,500	99,500																			
乾燥野菜を考える会 (佐久地域 4名)	乾燥野菜・乾燥果実を複数の加工施設で試作、直売所などで試験販売 委託加工による商品化を検討	133,399	133,399																			
信州の食を育む女性の会 (上伊那地域 2名)	銀座NAGANOで長野県の食材試食イベントを実施	230,375	150,000																			
合計 (3グループ、8名)		463,274	382,899																			
夢をかなえる信州農業6次産業化推進事業	<p>6次産業化を志向する事業者の掘り起こしと育成、また、6次産業化認定事業者等の目標達成支援のため、事業計画作成研修会や商品力向上研修会等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業計画作成研修会 基礎カリキュラム:5回、23名 選択カリキュラム:5回、81名 ・商品力向上研修会 3回、3名 ・6次産業化事業推進研修会 1回、81名 	農業政策課 農産物マーケティング室																				
森林・林業セミナー (林業士等養成事業)	<p>地域の森林・林業を支える人づくりを推進するため、森林・林業の基礎知識を習得するためのセミナーを開催した。</p> <p>【H29森林・林業セミナー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間30日間の受講 ・受講者数 15人(男性15人 女性0人) 	信州の木活用課																				
山の幸生産振興対策事業	<ul style="list-style-type: none"> ・地域特産物生産技術向上のためきのこ品評会を計1回開催し、276点出品され38名が受賞した。 ・特用林産物生産技術講習会を計4回開催し、285名が受講した。 	信州の木活用課																				
林業就業支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度は10人に対して給付を実施(うち男性9人、女性1人) 	信州の木活用課																				

事業名等	事業実績	担当課(室)
4 男女の仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)	<p>子ども・子育て応援事業</p> <p>県が運営費補助を行う長野県将来世代応援県民会議の事業として以下の取組を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て家庭を支援するため、協賛店舗で割引等の優待サービスを受けられる「ながの子育て家庭優待パスポート事業」について、協賛店舗の拡大に努めた。 ・社会全体で子育てを応援する機運の醸成を図るため、「いい育児の日」(11月19日)の普及啓発を行った。 ・今後の事業の方向性の決定等に活用するため、「長野県民の結婚・出産・子育てに関する調査」を実施し、3,017名からの回答を得て報告書を作成した。 ・県内の結婚支援情報の一元化や県内企業に勤務する若者同士の交流促進など、総合的な拠点として県が設置した「長野県婚活支援センター」と連携し、「ながの結婚マッチングシステム」の普及促進を図った 	次世代サポート課
	<p>【再掲】男女共同参画社会づくり啓発事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画社会づくりの普及啓発活動のためのツールとして、啓発リーフレット(すべての人が輝くために)を作成し、市町村、各種団体等に配布 ・市町村の男女共同参画に関する計画・条例の策定(制定)を支援するため、技術的な助言等を行った。 	人権・男女共同参画課
	<p>男女共同参画社会づくり県民協働事業</p> <p>男女共同参画に関する県民運動を実施している長野県男女共同参画県民会議と県、地元市町村との共催により、啓発事業を実施した。</p> <p>男女共同参画推進県民大会 9月30日 安曇野市で開催(300人参加)</p>	人権・男女共同参画課
	<p>【再掲】男女共同参画セミナー事業</p> <p>職場や地域等における男女共同参画を推進するため、企業経営者、事業主、市民団体、住民等を対象にセミナーを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伊那商工会議所(9/27) <ul style="list-style-type: none"> 「男女が共に働きやすい職場環境セミナー」 76人参加 リゾートトラスト(株)グランドエクシブ軽井沢 「ホテル・旅館業等サービス業におけるワークライフバランス」 75人参加 ・(一社)長野県建設業協会 <ul style="list-style-type: none"> 「建設業で働く女性のための基礎知識セミナー 働きやすい職場づくりに実践できることは何か」 100人参加 	人権・男女共同参画課
	<p>男女共同参画社会づくり促進のための各種講座等を開催した。</p> <p>【困難を抱えた女性など多様な立場の人が安心して暮らせる環境の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シングルマザーのほっとカフェ(参加者:15名) ・“あいとびあ男女共同参画フォーラム”「女性と貧困～知らないと見えない貧困のシグナル～」(参加者:276名) ・怒りの対処・上田市共同開催(参加者:41名) ・離婚を考える前に知っておきたいライフデザインセミナー・塩尻市共同開催(参加者:12名) <p>【女性に対するあらゆる暴力の根絶】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デートDV防止セミナー(学校への講師派遣 11校 参加者:1,915名) ・中学校向けデートDV防止・性を大切にするセミナー(学校への講師派遣 2校 参加者:491名) ・教員向けデートDV防止研修(学校への講師派遣 2校 参加者:127名) ・女性への暴力被害防止セミナー・長野大学共同開催(参加者:105名) ・女性に対する暴力をなくす運動セミナー(参加者:31名) <p>【仕事と生活の調和】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ぶち創業セミナー・中野市共同開催(参加者:20名) ・アサーショントレーニング・箕輪町共同開催(参加者:24名) ・初対面からスムーズに話せるコミュニケーション術・千曲市共同開催(参加者:30名) ・働き方改革セミナー・長野市共同開催(参加者:72名) ・子育て支援セミナー・伊那市共同開催(参加者:41名) ・働く女性のためのセミナー(参加者:21名) ・笑顔はひとをしあわせにする～ココロが軽くなるポジティブシンキングのすすめ(参加者:26名) ・女性の活躍応援セミナー(参加者:26名) <p>【男性にとっての男女共同参画推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パパの子育てセミナー(参加者:19名) 	人権・男女共同参画課

事業名等	事業実績	担当課(室)
【再掲】女性の活躍推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・「長野県女性活躍推進会議」の開催 平成28年5月23日に女性活躍推進法第23条による協議会及び「働き方改革・女性活躍推進会議女性活躍推進部会」として「長野県女性活躍推進会議」を設置。 第3回会議 H29.4.25 第4回会議 H29.12.20 ・女性活躍推進セミナーの開催 企業トップや管理職を対象とした意識改革のセミナーを開催した。 平成29年12月15日(金) 東御市文化会館サンテラスホール ・長野のみらいを創るキラッと女性プラットフォーム 県内で活躍する女性の支援や次世代のリーダーの育成を目指し、県内で活躍しているロールモデルとなる女性等の懇談会を開催するとともに、交流会やメーリングリストなどによる交流を行い、県内の女性のネットワーク化を図った。 ※平成29年度実績 地区別懇談会参加者21人 ・長野県ウイメンズカレッジ事業 女性が活躍する豊かで活力ある地域社会づくりに向けて、長野県ウイメンズカレッジ事業キャリア形成基礎講座を実施した。(県下2地域、各3回)(委託先:株キャリアトラスティング) ・地域女性活躍推進事業補助金 地域女性活躍推進交付金を活用して、市町村が他の地方自治体と連携して実施する女性活躍推進に資する取組に対して補助を行った。(飯綱町、上田市) 	人権・男女共同参画課
人生二毛作社会推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・長野県長寿社会開発センターの本部(長野)及び支部(上小・諏訪)に各1名の「シニア活動推進コーディネーター」を配置し、地域における関係機関によるネットワーク会議の開催など連携体制を構築しながら、就業、社会活動等に係るマッチングを行うなど、高齢者が知識や技術、経験を活かして活躍できる人生二毛作社会の仕組みづくりを推進。 コーディネーター相談対応件数 3,512件/年 ネットワーク会議開催 県内10地域10回 タウンミーティング開催 県内10地域11回(延べ参加者1,550人) ・県施策とシニアの活躍の場のマッチングのための情報共有を目的として、H29.5に人生二毛作推進庁内連絡会議を開催。 ・人生二毛作推進県民会議(事例発表会)をH30.2に開催し、コーディネーターが取組んできた成果事例についての発表と関係者を交えた意見交換を実施。 	健康増進課
仕事と暮らしの両立への環境整備	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て職員支援研修会の開催(年2回) 育児休業復帰職員及び子育て中の職員及び今後育児休業を取得予定の職員のうち希望者を対象に実施 第1回:H29.6.16 30名(男性24・女性6)第2回:H29.10.10 12名(男性6・女性6) ・「男性職員の子育て計画書(パパの子育て計画書)」のリマインド(H28.8.29通知)と男性職員育児休業取得率アップへの取組 男性職員の育児休業取得率(知事部局)11.8%(10名)(H28年度 8.1%) イクボス宣言の後押しにより男性職員が育児休業を取得(新聞による発信 H29.1.21日経) ・子育て支援制度の周知、意識啓発 研修会等での周知 管理職への意識啓発 イクボス・温かボス研修、人事評価者研修 若手職員への意識啓発 新規採用職員研修、採用3年目研修、採用5年目研修 ・「イクボス・温かボス宣言」の実施による働きやすい職場環境の整備 知事・副知事を含む幹部職員や管理職が職員の仕事と育児・介護との両立を応援するための取組を宣言する事を通じて、働きやすい職場環境の整備していく。宣言対象者:知事、副知事、幹部職員、全所属長 宣言実施者数:403名 ・女性活躍推進法に基づく平成29年度の取組状況の公表 	職員キャリア開発センター
私立幼稚園教育振興費	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者や地域のニーズに対応するとともに子育てを支援するという観点から、幼稚園の教育時間終了後や休業日において、幼稚園内で園児を過ごさせるため預かり保育を実施している園へ、補助金を交付した。 	私学・高等教育課
社会福祉施設代替職員雇用事業	<ul style="list-style-type: none"> 社会福祉施設に勤務する職員が、出産、病気等のため長期間にわたって休暇を必要とする場合において、その代替職員を雇用し、施設における児童等の処遇が正常に実施されるよう代替職員雇用事業を行う広域連合、一部事務組合及び社会福祉法人等に対して補助を実施した。 	こども・家庭課

事業名等	事業実績	担当課(室)									
施設型給付費 (民間保育所運営費)	・市町村が保育を必要とする乳幼児を保育所等において保育する場合に要する費用のうち、民間保育所等については、子ども・子育て支援法の規定により政令の定めるところに従い、国、県が運営に係る費用について、補助を行った。	こども・家庭課									
施設型給付費 (私立幼稚園等運営費)	子ども・子育て支援法に基づき、市町村が「特定教育・保育施設」(市町村の確認を受けた幼稚園等)に支給する、教育標準時間認定(1号認定)子どもに要する施設型給付費等の費用に対して補助を行い、子どもの健やかな成長を支援した。	私学・高等教育課									
子ども・子育て支援事業(病児保育事業)	保護者が就労している場合等において、児童が病氣中又は病氣の回復期に自宅での保育が困難な場合、病院・保育所等の専用スペースで当該児童を一時的に保育するほか、保育中に体調不良となった児童への緊急対応をその保育所で行うことで、安心して子育てができる環境を整備し、もって児童の福祉の向上を図ることを目的に病児・病後児保育を実施する市町村に対し補助を行った	こども・家庭課									
子ども・子育て支援事業(延長保育事業)	核家族化や女性の社会進出の進行、就労形態の多様化等に伴い多様な保育施策に対する要請が高まっており、延長保育などの子育て支援事業を行う市町村に対し補助を行った。	こども・家庭課									
(新)子ども・子育て支援整備事業	保護者が就労している場合等において、児童が病氣中又は病氣の回復期に自宅での保育が困難な場合、病院・保育所等の専用スペースで当該児童を一時的に保育するために必要な施設の整備に対し、市町村へ補助を行った。	こども・家庭課									
安心こども基金事業	市町村等が行う、保育所等の整備に対して支援を行う。 平成29年度は安心こども基金での施設整備はない(国庫補助を活用)。	こども・家庭課									
認定こども園等の環境整備事業	幼児教育と保育を一体的に提供する認定こども園の施設整備に補助を行った市町村に対して補助金を交付したほか、幼児教育の質の向上のための遊具や教具等の取得支援、保育教諭確保のための幼稚園教諭免許取得支援、認定こども園等への円滑な移行のための準備支援を行い、子どもを安心して育てることができるよう環境整備を行った。	私学・高等教育課									
児童館等施設整備事業	<p>・放課後や休日等の安全・安心な居場所として、児童に健全な遊びや生活の場を与え、その健康を増進し、情操を豊かにする児童課・児童センター及び児童クラブ室を整備する市町村等に対し、その建設費用の一部を補助した。(国1/3、県1/3、市町村1/3)</p> <p>H29年度の事業実績(長野市除く)</p> <table border="1" data-bbox="363 1507 1106 1626"> <thead> <tr> <th></th> <th>児童クラブ室</th> <th>児童館</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助対象施設数</td> <td>3か所</td> <td>3か所</td> </tr> <tr> <td>補助金額</td> <td>42,195千円</td> <td>31,353千円</td> </tr> </tbody> </table>		児童クラブ室	児童館	補助対象施設数	3か所	3か所	補助金額	42,195千円	31,353千円	次世代サポート課
	児童クラブ室	児童館									
補助対象施設数	3か所	3か所									
補助金額	42,195千円	31,353千円									
地域子ども・子育て支援事業(放課後児童健全育成事業)	<p>保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生に放課後や休日に安全で適切な遊びや生活の場を与えて健全な育成を図るため、放課後児童クラブの運営費について事業を実施及び委託する市町村へ補助を行った。(補助率:【国】1/3【県】1/3【市町村】1/3)</p> <p>・補助対象施設:386か所 ・補助金額:629,087千円</p>	次世代サポート課									

事業名等	事業実績	担当課(室)																				
子育て支援総合助成金事業	<p>子育て支援の取組を一層推進するため、地域の実情に応じた次の事業を実施する市町村に対し、独自に支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉施設代替職員雇用事業 ・低年齢児保育支援事業(乳児保育支援事業、1歳児保育支援事業) ・放課後児童健全育成事業 ・認可外保育施設児童処遇向上事業 ・病児保育施設等整備事業 	こども・家庭課																				
病院内保育所運営事業	<p>看護職員や女性医師を始めとする医療機関職員の離職の防止及び再就業の促進を図るため、病院内保育所を運営する医療機関に対して、運営費を助成した。</p> <table border="1" data-bbox="284 589 1230 779"> <thead> <tr> <th data-bbox="284 589 523 667">年度</th> <th data-bbox="523 589 759 667">H27 (2015)</th> <th data-bbox="759 589 995 667">H28 (2016)</th> <th data-bbox="995 589 1230 667">H29 (2017)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="284 667 523 701">区分</td> <td data-bbox="523 667 759 701"></td> <td data-bbox="759 667 995 701"></td> <td data-bbox="995 667 1230 701"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="284 701 523 734">対象医療機関</td> <td data-bbox="523 701 759 734">33 病院</td> <td data-bbox="759 701 995 734">35 病院</td> <td data-bbox="995 701 1230 734">38 病院</td> </tr> <tr> <td data-bbox="284 734 523 768">補助金額</td> <td data-bbox="523 734 759 768">77,086,000</td> <td data-bbox="759 734 995 768">84,669,000</td> <td data-bbox="995 734 1230 768">86,962,000</td> </tr> <tr> <td data-bbox="284 768 523 801">利用者数</td> <td data-bbox="523 768 759 801">610 人</td> <td data-bbox="759 768 995 801">702 人</td> <td data-bbox="995 768 1230 801">665 人</td> </tr> </tbody> </table>	年度	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	区分				対象医療機関	33 病院	35 病院	38 病院	補助金額	77,086,000	84,669,000	86,962,000	利用者数	610 人	702 人	665 人	医療推進課
年度	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)																			
区分																						
対象医療機関	33 病院	35 病院	38 病院																			
補助金額	77,086,000	84,669,000	86,962,000																			
利用者数	610 人	702 人	665 人																			
【再掲】女性医師総合支援事業	女性医師の相談窓口の設置や、キャリア形成支援のためのセミナーを開催するとともに、出産・育児等により、臨床現場から離れている女性医師に対する臨床復帰・定着に向けた研修を病院への委託形式にて実施	医療推進課 医師確保対策室																				
【再掲】医療従事者が働きやすい環境整備推進事業	<p>育児中の医療従事者が勤務を継続するための取り組みなど、医療従事者の働きやすい環境整備を推進する病院への支援をめざし、補助対象となる病院を募集したが補助実績はなかった。</p>	医療推進課																				
【再掲】医療従事者が働きやすい環境整備推進事業	<p>病院勤務医の負担軽減や女性医師の就労支援など、医師が働きやすい環境整備に新たに取り組む病院への補助。</p> <p>【平成29年度実績】 希望する病院なし。</p>	医師確保対策室																				
中小企業融資制度資金	<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業融資制度の普及活動のためのツールとして、パンフレット(平成29年度長野県中小企業融資制度のご案内)を23,000部作成し、地域振興局、市町村、金融機関、商工会、商工会議所等に配布 ・平成29年度も「中小企業振興資金(しあわせ信州創造枠)」(平成28年度創設)の貸付対象者に、仕事と家庭の両立ができる職場環境の改善などに取り組む「職場いきいきアドバンスカンパニー」認証企業を引き続き指定 ・平成29年度の中小企業振興資金(しあわせ信州創造枠)のうち「職場いきいきアドバンスカンパニー」認証企業に係るあっせん実績:0件 	産業立地・経営支援課																				

【再掲】民間活用委託訓練事業

離職者及び就職困難な状況にある母子家庭の母等に対し、就職に必要な知識・技能等を習得するための職業訓練を民間教育訓練機関等に委託して実施した。

平成 29 年度訓練実施状況 (平成 30 年 4 月末集計時点の速報値)

コース	定員 (人)	入校者 (人)	修了者 (人)	就職者 (人)		
				中退就職者	修了就職者	合計
知識等習得	1,056	889	803	38	389	427
母子家庭の母等	25	4	4		3	3
資格取得	83	64	26			
デュアル	50	20	13	5	8	13
育児等の両立	24	23	22		13	13
建設人材	35	18	15		8	8
ホビー・メイト [※]	10	0	0			
計	1,283	1018	883	43	421	464

※就職者は H29.12 月終了訓練分までの人数

人材育成課

【再掲】労働教育講座事業

労使及び一般県民の労働問題に関する知識と理解を深め安定した労使関係の形成を促進するため、労働教育講座を県下各地において開催している。平成29年度に開催した講座は以下のとおり。

- ・地区労働フォーラム
労働問題全般について、地域の実情に合わせ、時宜に適した課題をテーマに講習会を実施。
- ・心の健康づくりフォーラム
健康で安心して働ける職場づくりのため、職場のメンタルヘルスについて講習会を実施。
- ・人権啓発講座
人権を尊重し、差別のない明るい職場環境づくりのため、講演、事例発表等を実施。
- ・新社会人ワーキングセミナー
新社会人として必要な労働関係の基礎知識について、労政事務所職員が高校、大学、専門学校等に向いて講義。
- ・労務管理改善リーダー研修会
中小企業における労務管理改善リーダーを養成する目的で講習会を実施。

労働雇用課

多様な働き方普及促進事業

介護、子育て等で離職せず働き続けられる職場環境づくりを推進するため、両立支援制度等について周知・啓発を行った。

- ・企業に対する働きかけ
推進員を10名配置し多様な働き方制度導入の働きかけとワーク・ライフ・バランスの啓発を実施
多様な働き方制度導入に際し、必要があれば社会保険労務士等の専門家を派遣
- ・幅広い情報発信
多様な働き方を実践する企業を認証する「職場いきいきアドバンスカンパニー」認証企業の取組を専用サイトで情報発信
専用サイトURL (ながのけん社員応援企業のさいと) : <http://nagano-advance.jp/>
- ・シンポジウム開催による啓発の実施
企業経営者や従業員等を対象に、長時間労働の削減、多様な働き方の導入等の「働き方改革」をテーマにシンポジウムを開催

労働雇用課

(新)IT活用による新たな働き方普及事業

- ・子育て期の女性等を対象にしたテレワーカー育成
ITスキルの習得等ができるセミナーの実施
Webコース 受講者 70人
ITシステムコース // 51人
建築CADコース // 34人 計 155人
- ・企業に対するテレワーカー活用支援の実施
テレワーカーへの外注を促すため、発注業務の切出し方法や実例を紹介する企業向けセミナーの実施
県内4か所(長野市、上田市、伊那市、富士見町)、参加企業 23社
- ・テレワーカーと発注企業とのマッチング、就職希望者への支援
セミナー修了者(47人)のうちのマッチング件数 46件

労働雇用課

事業名等	事業実績	担当課(室)																																	
【再掲】建設工事等入札参加資格審査	平成29・30年度の建設工事入札参加資格審査において、従来からの資格総合点数の加点項目(女性技術者の育成・雇用、仕事と育児・介護の両立支援、「社員の子育て応援宣言!」登録)に加え、新たに「職場いきいきアドバンスカンパニー」認証を加点対象とした。また、4週5～8休相当の就業体制を採用する場合も加点の対象とした。 平成29年5月1日から当該審査基準のもと、建設工事の入札参加資格を運用している。	建設政策課 技術管理室																																	
【再掲】製造の請負、物件の買入れ等の入札参加資格審査	平成29・30年度入札参加資格(物件の買入れ・製造の請負・その他の契約)の審査時に、審査数値の加点項目として「女性活躍推進法の一般事業主行動計画の策定(法定義務者以外)」、「職場いきいきアドバンスカンパニーの認証」を設け、取組実績について申し出た県内企業への加点を行った。	契約・検査課																																	
教員の長時間労働解消	<ul style="list-style-type: none"> ・ノー残業デーの設定と呼びかけ。 ・時間外勤務縮減に向け、現場の実態を踏まえ、校長を中心に改善に努めた。 <ul style="list-style-type: none"> ・時間外勤務を軽減し、教職員が生徒と向き合う時間が確保できるような学校運営のあり方について研究を進めた。 ・平成24年度から勤務時間の割振りを本格実施している。対象業務は土曜授業・平日補習・校外指導・修学旅行の他、校長特認業務であるが、これには保護者面談、地区保護者懇談会が該当する。 ・上記における校長特認業務に、平成25年度から入学に関する保護者説明会、文化祭準備期間等の安全管理業務、高校再編に伴う地域説明会を対象業務とし、拡充を図った。 ・平成29年12月から公立高校及び県立中学校の常勤職員を対象に長時間勤務の実態調査を行い、翌年度からの本格実施に備えた。 	義務教育課 高校教育課 特別支援教育課 スポーツ課																																	
放課後子ども教室推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後子ども教室推進事業 放課後子ども教室…小学校の余裕教室等を利用し、健やかに育まれる居場所づくりを行う市町村を支援 外部人材を活用した土曜日の教育支援活動…地域住民の協力を得て、豊かな体験活動を行う市町村を支援 地域未来塾…学習支援が必要な中学生を対象とした学習支援を行う市町村を支援 【事業別実施状況】 <table border="1" data-bbox="308 1167 1153 1256"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>放課後子ども教室</th> <th>土曜日の教育支援活動</th> <th>地域未来塾</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市町村数</td> <td>38</td> <td>5</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>実施箇所数 (教室数)</td> <td>93</td> <td>6</td> <td>22</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">※中核市である長野市は、含まれていない。</p> ・放課後子ども総合プラン推進委員会の開催 <table border="1" data-bbox="308 1335 1126 1442"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29.5.23</td> <td>放課後子ども総合プラン事業の総合的なあり方の意見交換等</td> </tr> <tr> <td>H29.10.11</td> <td>放課後子ども総合プラン事業のこれからのについての意見交換等</td> </tr> </tbody> </table> ・放課後子ども総合プラン研修会の開催(4回開催) <table border="1" data-bbox="308 1503 842 1693"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29.6.18</td> <td>飯田合同庁舎</td> <td>126</td> </tr> <tr> <td>H29.7.13</td> <td>長野県総合教育センター</td> <td>124</td> </tr> <tr> <td>H29.8.31</td> <td>佐久合同庁舎</td> <td>57</td> </tr> <tr> <td>H29.9.27</td> <td>長野合同庁舎</td> <td>81</td> </tr> </tbody> </table> 	区分	放課後子ども教室	土曜日の教育支援活動	地域未来塾	市町村数	38	5	16	実施箇所数 (教室数)	93	6	22	開催日	内容	H29.5.23	放課後子ども総合プラン事業の総合的なあり方の意見交換等	H29.10.11	放課後子ども総合プラン事業のこれからのについての意見交換等	開催日	会場	参加人数	H29.6.18	飯田合同庁舎	126	H29.7.13	長野県総合教育センター	124	H29.8.31	佐久合同庁舎	57	H29.9.27	長野合同庁舎	81	文化財・生涯学習課
区分	放課後子ども教室	土曜日の教育支援活動	地域未来塾																																
市町村数	38	5	16																																
実施箇所数 (教室数)	93	6	22																																
開催日	内容																																		
H29.5.23	放課後子ども総合プラン事業の総合的なあり方の意見交換等																																		
H29.10.11	放課後子ども総合プラン事業のこれからのについての意見交換等																																		
開催日	会場	参加人数																																	
H29.6.18	飯田合同庁舎	126																																	
H29.7.13	長野県総合教育センター	124																																	
H29.8.31	佐久合同庁舎	57																																	
H29.9.27	長野合同庁舎	81																																	
男性相談	<p>男性相談員による男性のための電話相談を原則毎週金曜日に実施した。 (平成25年7月から開始、平成26年7月から月2回から月4回に拡充、平成27年度から毎週金曜日に日程変更)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談件数:90件 	人権・男女共同参画課																																	

事業名等		事業実績	担当課(室)
5 社会制度・慣行の男女共同参画の視点に立った見直し、意識改革	【再掲】男女共同参画社会づくり啓発事業	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画社会づくりの普及啓発活動のためのツールとして、啓発リーフレット(すべての人が輝くために)を作成し、市町村、各種団体等に配布 市町村の男女共同参画に関する計画・条例の策定(制定)を支援するため、技術的な助言等を行った。 	人権・男女共同参画課
	男女共同参画審議会・推進指導委員の設置	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画審議会 10月26日開催(男女共同参画社会づくりの推進状況について) 委員14名(男性6名、女性8名) 推進指導委員 県民が、県の男女共同参画に関する施策や人権にかかる苦情について、県の対応に不満がある場合に不服を申し出ることができる、長野県男女共同参画推進指導委員制度を運用した。 指導委員:学識経験者3名に委嘱、H29年度申出案件なし 	人権・男女共同参画課
	男女共同参画地域づくり講座	<p>自治会や各種団体等の地域自治組織において、男女共同参画の理念を普及するとともに、女性の力を意思決定の場にも活かし活力ある地域社会をつくっていくために、地域自治組織のリーダーや議会議員、行政職員等を対象に男女共同参画の視点を活かした地域づくりの理念や手法を学ぶ講座を開催した。</p> <p>開催市町村:中川村、上田市 講座参加者:120名</p>	人権・男女共同参画課
	人権啓発センター事業	<ul style="list-style-type: none"> 人権啓発のため、啓発ビデオ・DVD、パネルの貸出しを実施した。 市町村や企業、地域で開催する人権研修会等で講師を務めた。 館外実施研修会等回数 67回、受講者数 4,517人 館内実施研修会等回数 25回 受講者数 609人 県内3か所(中信、南信、東信)で巡回展を実施した。 (女性の人権に関するパネル2枚) 	人権・男女共同参画課
	男女共同参画推進員の設置	<p>県の職場において「男女共同参画推進員」を設置し、性別による役割分担意識の払しょくや仕事と家庭の両立支援等に向けた職場環境の整備を進めた。</p> <p>5月 各職場において推進員を選出 2月 全職場を対象とした職場環境点検の実施</p>	人権・男女共同参画課
	【再掲】労働教育講座事業	<p>労使及び一般県民の労働問題に関する知識と理解を深め安定した労使関係の形成を促進するため、労働教育講座を県下各地において開催している。平成29年度に開催した講座は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> 地区労働フォーラム 労働問題全般について、地域の実情に合わせ、時宜に適した課題をテーマに講習会を実施。 心の健康づくりフォーラム 健康で安心して働ける職場づくりのため、職場のメンタルヘルスについて講習会を実施。 人権啓発講座 人権を尊重し、差別のない明るい職場環境づくりのため、講演、事例発表等を実施。 新社会人ワーキングセミナー 新社会人として必要な労働関係の基礎知識について、労政事務所職員が高校、大学、専門学校等に向いて講義。 労務管理改善リーダー研修会 中小企業における労務管理改善リーダーを養成する目的で講習会を実施。 	労働雇用課
	関係機関、市町村への情報提供	<p>公的団体において作成する出版物や掲示物等について、性別による固定的役割分担意識にとらわれない表現を推進するよう、男女共同参画の視点に立った公的広報の手法について情報提供を行った。</p>	人権・男女共同参画課

事業名等		事業実績	担当課(室)
情報モラル教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・県が運営費補助をおこなっている長野県将来世代応援県民会議の事業。 ・H29年度より「子どもの性被害予防のための取組支援事業」の対象に情報モラルを追加。 ・PTAなどの地域団体や児童養護施設等において県民が自主的に開催する子どもの性被害予防のための研修会等に1回25,000円を上限に助成を行った。 ・対象となる研修内容が、①性教育に関する研修、②子どもを性被害から守るための人権教育研修、③情報モラル(インターネット、SNSの適正利用)に関する研修。 	次世代サポート課	
	<ul style="list-style-type: none"> ・総合教育センター研修講座情報教育研修で情報モラル教育の促進を含めた教員研修を実施 平成29年度開講講座「ネット社会の現状と情報モラル教育B～ネットトラブル予防と対応～」 ⇒子どもを取り巻くネット社会の現状、トラブルを未然に防ぐための予防的な指導や保護者との連携、子どもの主体的な取組について理解を深めるとともに、演習を通して学び合うもの。 	教学指導課	

事業名等	事業実績	担当課(室)
6 男女共同参画を推進する教育・学習の充実	<p>明るい家庭づくり運動の推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月第3日曜日の「家庭の日」について、その普及啓発のため、直前の金曜日に県庁内における庁内放送を実施した。 ・県が運営費補助を行っている長野県将来世代応援県民会議の事業として、18歳未満の子どもを連れた家族を対象とし、文化施設等の利用料の割引等を行う「家庭の日優待サービス制度」を実施した。また、類似事業である「ながの子育て家庭優待パスポート事業」と「家庭の日優待サービス制度」を統合するための準備を行った。 	次世代サポート課
	<p>【再掲】男女共同参画社会づくり啓発事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画社会づくりの普及啓発活動のためのツールとして、啓発リーフレット(すべての人が輝くために)を作成し、市町村、各種団体等に配布 ・市町村の男女共同参画に関する計画・条例の策定(制定)を支援するため、技術的な助言等を行った。 	人権・男女共同参画課
	<p>【再掲】男女共同参画社会づくり県民協働事業</p> <p>男女共同参画に関する県民運動を実施している長野県男女共同参画県民会議と県、地元市町村との共催により、啓発事業を実施した。</p> <p>男女共同参画推進県民大会 9月30日 安曇野市で開催(300人参加)</p>	人権・男女共同参画課
	<p>人権尊重社会づくり県民支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業の目的 様々な人権課題の解決を図るため、県民自ら取組む研修・学習会・フォーラムなどの啓発事業実施経費を補助し、県民の人権尊重意識を高揚させ、多様性が尊重される社会の実現を図る ・実績 年1回募集し、8件に対して補助を行った。 事業実施者が主要なテーマとして取り上げた課題 同和問題(3件)、子ども(1件)、障がい者(1件)、同和問題及び様々な人権課題(1件)、子ども及び障がい者(1件)、子ども及び様々な人権課題(1件) ・補助対象事業については、県ホームページで取組を紹介し、人権意識の高揚を図った。 	人権・男女共同参画課
	<p>男女共同参画社会づくり促進のための各種講座等を開催した。</p> <p>【困難を抱えた女性など多様な立場の人が安心して暮らせる環境の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シングルマザーのほっとカフェ(参加者:15名) ・“あいとびあ男女共同参画フォーラム”「女性と貧困～知らないと見えない貧困のシグナル～」(参加者:276名) ・怒りの対処・上田市共同開催(参加者:41名) ・離婚を考える前に知っておきたいライフデザインセミナー・塩尻市共同開催(参加者:12名) <p>【女性に対するあらゆる暴力の根絶】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デートDV防止セミナー(学校への講師派遣 11校 参加者:1,915名) ・中学校向けデートDV防止・性を大切にせるセミナー(学校への講師派遣 2校 参加者:491名) ・教員向けデートDV防止研修(学校への講師派遣 2校 参加者:127名) ・女性への暴力被害防止セミナー・長野大学共同開催(参加者:105名) ・女性に対する暴力をなくす運動セミナー(参加者:31名) <p>【仕事と生活の調和】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ぶち創業セミナー・中野市共同開催(参加者:20名) ・アサーショントレーニング・箕輪町共同開催(参加者:24名) ・初対面からスムーズに話せるコミュニケーション術・千曲市共同開催(参加者:30名) ・働き方改革セミナー・長野市共同開催(参加者:72名) ・子育て支援セミナー・伊那市共同開催(参加者:41名) ・働く女性のためのセミナー(参加者:21名) ・笑顔はひとをしあわせにする～ココロが軽くなるポジティブシンキングのすすめ(参加者:26名) ・女性の活躍応援セミナー(参加者:26名) <p>【男性にとっての男女共同参画推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パパの子育てセミナー(参加者:19名) 	人権・男女共同参画課
	<p>高齢者地域福祉推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単位老人クラブ、市町村老人クラブ連合会が行った、社会参加活動や健康づくりのための活動に対し支援を行った(平成29年度は、単位老人クラブ1,229クラブ、市町村老人クラブ連合会63団体に対し助成)。 <p>【老人クラブ活動推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(一財)長野県老人クラブ連合会における、老人クラブ活動推進員の設置支援、及び指導者育成事業等の各種事業に対し助成を行った。 	健康増進課

事業名等	事業実績	担当課(室)
長野県長寿社会開発センター運営事業	<ul style="list-style-type: none"> ・(公財)長野県長寿社会開発センターが実施する高齢者の生きがい・健康づくり及び社会参加活動を促進するため、下記の事業に対し助成を行った。 信州ねんりんピック開催事業 スポーツ交流大会開催事業 美術展開催事業 全国健康福祉祭参加事業 事務局費 	健康増進課
学校教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画社会に関する題材の授業への位置付け ・主に中学校の公民的分野において、男女雇用機会均等法や男女共同参画社会基本法について、法律制定の背景やその内容を学習。 ・高等学校においては、長野県男女共同参画センターによる出前講座を活用。加えて、各教科でキャリア教育の視点を加えた指導を行うとともに、「ワーク・ライフ・バランス」について自分の考えをまとめる学習を実施。 	教学指導課
学校人権教育研修会	<ul style="list-style-type: none"> 学校人権教育研修会 ・学校における人権教育の目的、指導内容、指導方法について、また教職員の人権感覚の向上を図るために、研修会を開催し、男女共同参画についての説明も行った。 	心の支援課
育児・保育・介護の体験学習の推進	<ul style="list-style-type: none"> 学校・生徒支援事業及び子育て理解教育事業の実施 ・学校・生徒支援事業 <ul style="list-style-type: none"> 傷害保険料を補助し、高校生の就業体験を推進(「ずく出せ修行」就業体験事業)。この就業体験先として福祉施設、介護施設、保育園等での就業体験を実施。 ・子育て理解教育事業 <ul style="list-style-type: none"> 高校生が将来の子育てに関する体験として、乳幼児とふれあう機会を促進。 保育所・幼稚園と連携した園児との交流活動 保育所・幼稚園・児童館での行事の運営補助 赤ちゃん触れ合い体験 小・中学校及び高等学校の教科「家庭」や総合的な学習の時間等で育児・保育・介護体験学習を推進 福祉領域に対する学び <ul style="list-style-type: none"> ・高等学校の福祉科目において、高齢者との交流や、食事・着脱衣・移動といった介護の基礎を学習。 ・福祉科目が設置された高等学校教職員に対し、教育課程に関する課題対応に対する情報共有や研修等を実施。 	教学指導課
子育て理解教育	<ul style="list-style-type: none"> 高校生が将来の子育てに関する体験ができるよう、乳幼児と触れ合う機会を促進する。 ・保育所・幼稚園における園児との交流活動 ・保育所・幼稚園・児童館での行事の運営補助 ・赤ちゃん触れ合い体験 など 男女が互いに協力して家庭を築き、子どもを産み育てることの重要性や意義を学習する。 	教学指導課
【再掲】情報モラル教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・県が運営費補助をおこなっている長野県将来世代応援県民会議の事業。 ・H29年度より「子どもの性被害予防のための取組支援事業」の対象に情報モラルを追加。 ・PTAなどの地域団体や児童養護施設等において県民が自主的に開催する子どもの性被害予防のための研修会等に1回25,000円を上限に助成を行った。 ・対象となる研修内容が、①性教育に関する研修、②子どもを性被害から守るための人権教育研修、③情報モラル(インターネット、SNSの適正利用)に関する研修。 	次世代サポート課
	<ul style="list-style-type: none"> 総合教育センター研修講座情報教育研修で情報モラル教育の促進を含めた教員研修を実施 ・平成29年度開講講座「ネット社会の現状と情報モラル教育B～ネットトラブル予防と対応～」 ⇒子どもを取り巻くネット社会の現状、トラブルを未然に防ぐための予防的な指導や保護者との連携、子どもの主体的な取組について理解を深めるとともに、演習を通して学び合うもの。 	教学指導課
社会人権教育リーダー研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・人権尊重の意識高揚のために活動する地域リーダーを対象とし、長野県人権教育リーダー研修会、全体研修会、実践カススキルアップ講座により、地域社会における人権教育の推進に成果があった。 ・女性の人権を含む様々な人権課題について、継続的に研修を重ねてきた地域の人権教育リーダーを中心として、地域住民が自主的に学ぶ環境の整備が図られてきている。 ・地域の人権教育リーダーを中心に、学校や地域の要請に応じて、男女共同参画の内容を含む人権教育研修会を実施。 	心の支援課

事業名等		事業実績	担当課(室)
	キャリア教育支援事業	平成23年度に策定した「長野県キャリア教育ガイドライン」に基づき、家庭・地域・産業界と連携しながら幼児・小・中・高の発達段階に応じた体系的なキャリア教育を推進。 <ul style="list-style-type: none"> 産業界等と連携した職場体験(小中学校)、就業体験(高校)を実施 学校が望む支援と産学官の諸機関・団体が提供できる支援の結びつけを行う長野県キャリア教育支援センター総会等において具体的な支援を検討 先導的なカリキュラム研究を実施する高校の支援 	教学指導課
	生涯学習推進センター研修事業	地域における社会教育のリーダーや、地域課題解決に向け実践活動を推進できる人材を育成するため、各種研修講座を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> 地域づくり推進研修 13講座 公民館機能の強化、活性化に繋がる講座の開催 ブロック別公民館等初任者研修 実践型講座(「公民館と女性」等) 公民館支援専門アドバイザーの市町村への派遣 学校・地域の連携推進研修 2講座 通学合宿に関する講座を引き続き実施 信州学(地域と高校との連携)に関する講座を新設 地域の教育力向上研修 9講座 県政課題(障がい者との共生、情報モラル等)に対応した指導者養成講座を実施 	文化財・生涯学習課
	性被害防止に向けた指導充実事業	<ul style="list-style-type: none"> インターネットを介した性被害から子どもを守るために学校外の有識者・団体との連携により「子どもの性被害防止教育キャラバン隊」を編制し、全ての県立高校及び希望する私立高校等、公立中学校(拠点校20校)及び希望する特別支援学校高等部に派遣(平成27年度～平成29年度)。 性被害防止に係る留意事項や情報モラル、相談先等を記載したリーフレットを作成し配布(平成27年度～平成29年度)(平成29年度は県内全ての高校、中学校及び特別支援学校高等部の1年生に配布)。 学校の実情に応じた子どもの性被害防止の推進を学校独自で行えるよう、映像教材や資料をDVD化して配布(県内すべての中学校、高校及び特別支援学校)。 教員向け指導資料の活用促進 体育主任会にて、保健の授業時間の充実の依頼の中で作成した「性に関する指導の手引き」外部講師を活用した性に関する指導の実践事例集の活用を呼びかけた。 指導者の養成 学校における性に関する指導を実施する教職員を対象に、研修会を実施した。 また、全国研修会へ教職員を派遣した。 	心の支援課 保健厚生課

事業名等	事業実績	担当課(室)	
7 男性 にとって の男女 共同参 画の推 進	【再掲】男女共同参画地域づくり講座	自治会や各種団体等の地域自治組織において、男女共同参画の理念を普及するとともに、女性の力を意思決定の場にも活かし活力ある地域社会をつくっていくために、地域自治組織のリーダーや議会議員、行政職員等を対象に男女共同参画の視点を活かした地域づくりの理念や手法を学ぶ講座を開催した。 開催市町村: 中川村、上田市 講座参加者: 120名	人権・男女共同参画課
	【再掲】男女共同参画社会づくり啓発事業	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画社会づくりの普及啓発活動のためのツールとして、啓発リーフレット(すべての人が輝くために)を作成し、市町村、各種団体等に配布 市町村の男女共同参画に関する計画・条例の策定(制定)を支援するため、技術的な助言等を行った。 	人権・男女共同参画課
	【再掲】男女共同参画社会づくり県民協働事業	男女共同参画に関する県民運動を実施している長野県男女共同参画県民会議と県、地元市町村との共催により、啓発事業を実施した。 男女共同参画推進県民大会 9月30日 安曇野市で開催(300人参加)	人権・男女共同参画課
	【再掲】男女共同参画セミナー事業	職場や地域等における男女共同参画を推進するため、企業経営者、事業主、市民団体、住民等を対象にセミナーを実施 <ul style="list-style-type: none"> 伊那商工会議所(9/27) 「男女が共に働きやすい職場環境セミナー」 76人参加 リゾートトラスト(株)グランドエクシブ軽井沢 「ホテル・旅館業等サービス業におけるワークライフバランス」 75人参加 (一社)長野県建設業協会 「建設業で働く女性のための基礎知識セミナー 働きやすい職場づくりに実践できることは何か」 59人参加 	人権・男女共同参画課
	【再掲】仕事と暮らしの両立への環境整備	<ul style="list-style-type: none"> 子育て職員支援研修会の開催(年2回) 育児休業復帰職員及び子育て中の職員及び今後育児休業を取得予定の職員のうち希望者を対象に実施 第1回:H29.6.16 30名(男性24・女性6)第2回:H29.10.10 12名(男性6・女性6) 「男性職員の子育て計画書(パパの子育て計画書)」のリマインド(H28.8.29通知)と男性職員育児休業取得率アップへの取組 男性職員の育児休業取得率(知事部局)11.8%(10名)(H28年度 8.1%) イクボス宣言の後押しにより男性職員が育児休業を取得(新聞による発信 H29.1.21日経) 子育て支援制度の周知、意識啓発 研修会等での周知 管理職への意識啓発 イクボス・温かボス研修、人事評価者研修 若手職員への意識啓発 新規採用職員研修、採用3年目研修、採用5年目研修 「イクボス・温かボス宣言」の実施による働きやすい職場環境の整備 知事・副知事を含む幹部職員や管理職が職員の仕事と育児・介護との両立を応援するための取組を宣言する事を通じて、働きやすい職場環境の整備していく。宣言対象者:知事、副知事、幹部職員、全所属長 宣言実施者数:403名 女性活躍推進法に基づく平成29年度の取組状況の公表 	職員キャリア開発センター

事業名等	事業実績	担当課(室)
【再掲】多様な働き方普及促進事業	<p>介護、子育て等で離職せず働き続けられる職場環境づくりを推進するため、両立支援制度等について周知・啓発を行った。</p> <p>企業に対する働きかけ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・推進員を10名配置し多様な働き方制度導入の働きかけとワーク・ライフ・バランスの啓発を実施 ・多様な働き方制度導入に際し、必要があれば社会保険労務士等の専門家を派遣 <p>幅広い情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様な働き方を実践する企業を認証する「職場いきいきアドバンスカンパニー」認証企業の取組を専用サイトで情報発信 <p>専用サイトURL(ながのけん社員応援企業のさいと):http://nagano-advance.jp/</p> <p>シンポジウム開催による啓発の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業経営者や従業員等を対象に、長時間労働の削減、多様な働き方の導入等の「働き方改革」をテーマにシンポジウムを開催 	労働雇用課
【再掲】男性相談	<p>男性相談員による男性のための電話相談を原則毎週金曜日に実施した。</p> <p>(平成25年7月から開始、平成26年7月から月2回から月4回に拡充、平成27年度から毎週金曜日に日程変更)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談件数:90件 	人権・男女共同参画課

事業名等	事業実績	担当課(室)
8 地域・防災分野における男女共同参画の推進	<p>【再掲】男女共同参画地域づくり講座</p> <p>自治会や各種団体等の地域自治組織において、男女共同参画の理念を普及するとともに、女性の力を意思決定の場にも活かし活力ある地域社会をつくっていくために、地域自治組織のリーダーや議会議員、行政職員等を対象に男女共同参画の視点を活かした地域づくりの理念や手法を学ぶ講座を開催した。 開催市町村: 中川村、上田市 講座参加者: 120名</p>	人権・男女共同参画課
	<p>【再掲】男女共同参画社会づくり啓発事業</p> <p>・男女共同参画社会づくりの普及啓発活動のためのツールとして、啓発リーフレット(すべての人が輝くために)を作成し、市町村、各種団体等に配布 ・市町村の男女共同参画に関する計画・条例の策定(制定)を支援するため、技術的な助言等を行った。</p>	人権・男女共同参画課
	<p>【再掲】男女共同参画社会づくり県民協働事業</p> <p>男女共同参画に関する県民運動を実施している長野県男女共同参画県民会議と県、地元市町村との共催により、啓発事業を実施した。 男女共同参画推進県民大会 9月30日 安曇野市で開催(300人参加)</p>	人権・男女共同参画課
	<p>【再掲】男女共同参画セミナー事業</p> <p>職場や地域等における男女共同参画を推進するため、企業経営者、事業主、市民団体、住民等を対象にセミナーを実施 ・伊那商工会議所(9/27) 「男女が共に働きやすい職場環境セミナー」 76人参加 ・リゾートトラスト(株)グランドエクシブ軽井沢 「ホテル・旅館業等サービス業におけるワークライフバランス」 75人参加 ・(一社)長野県建設業協会 「建設業で働く女性のための基礎知識セミナー 働きやすい職場づくりに実践できることは何か」 59人参加</p>	人権・男女共同参画課
	<p>男女共同参画社会づくり促進のための各種講座等を開催した。 【困難を抱えた女性など多様な立場の人が安心して暮らせる環境の整備】 ・シングルマザーのほっとカフェ(参加者:15名) ・“あいとびあ男女共同参画フォーラム”「女性と貧困～知らないと見えない貧困のシグナル～」(参加者:276名) ・怒りの対処・上田市共同開催(参加者:41名) ・離婚を考える前に知っておきたいライフデザインセミナー・塩尻市共同開催(参加者:12名) 【女性に対するあらゆる暴力の根絶】 ・デートDV防止セミナー(学校への講師派遣 11校 参加者:1,915名) ・中学校向けデートDV防止・性を大切にするセミナー(学校への講師派遣 2校 参加者:491名) ・教員向けデートDV防止研修(学校への講師派遣 2校 参加者:127名) ・女性への暴力被害防止セミナー・長野大学共同開催(参加者:105名) ・女性に対する暴力をなくす運動セミナー(参加者:31名) 【仕事と生活の調和】 ・ふち創業セミナー・中野市共同開催(参加者:20名) ・アサーショントレーニング・箕輪町共同開催(参加者:24名) ・初対面からスムーズに話せるコミュニケーション術・千曲市共同開催(参加者:30名) ・働き方改革セミナー・長野市共同開催(参加者:72名) ・子育て支援セミナー・伊那市共同開催(参加者:41名) ・働く女性のためのセミナー(参加者:21名) ・笑顔はひとをしあわせにする～ココロが軽くなるポジティブシンキングのすすめ(参加者:26名) ・女性の活躍応援セミナー(参加者:26名) 【男性にとっての男女共同参画推進】 ・パパの子育てセミナー(参加者:19名)</p>	人権・男女共同参画課

事業名等	事業実績	担当課(室)																		
【再掲】男女共同参画センター情報提供事業	<ul style="list-style-type: none"> ・情報誌「参画ひろば」の発行 第69号(3月発行 2,500部) ・パネル等の貸出 館内に啓発パネルを常時展示しているほか、市町村、イベントに貸出 24件 啓発DVD等の貸出 市町村等に貸出 32本 男女共同参画関係図書の貸出 一般県民に貸出 108冊 ・ホームページによる情報提供 施設の概要、利用案内 研修事業等の案内 相談事業案内(女性・男性) 参考図書、DVDの閲覧、貸出案内 情報誌、男女共同参画用語集 男女共同参画関連情報リンク 	人権・男女共同参画課																		
地域発元気づくり支援金	<ul style="list-style-type: none"> ・豊かさが実感でき、活力あふれる輝く長野県づくりを進めるために、市町村、公共的団体等が、住民とともに、自らの知恵と工夫により自主的かつ主体的に取り組む地域の元気を生み出すモデル的で発展性のある「地域協働の推進に関する事業」「保健、医療及び福祉の充実に関する事業」「産業振興及び雇用の拡大に関する事業」などに対し支援を行った。 ・対象団体 市町村、広域連合及び一部事務組合、公共的団体等 ・補助率 <table border="1" data-bbox="280 866 1203 1088"> <thead> <tr> <th>事業</th> <th>対象者</th> <th>補助率</th> <th>重点テーマに該当する場合の補助率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ソフト事業</td> <td>市町村等、公共的団体等</td> <td>3/4以内</td> <td>4/5以内</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">ハード事業</td> <td>市町村等(下記の市町村を除く。)</td> <td>1/2以内</td> <td>2/3以内</td> </tr> <tr> <td>財政力指数が県平均以下の市町村</td> <td>2/3以内</td> <td>3/4以内</td> </tr> <tr> <td>公共的団体等</td> <td>2/3以内</td> <td>3/4以内</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・選定方法 全てを10地域の選定委員会で選定 ・予算額 850,000千円 ・支援金交付状況 562事業 785,005千円 	事業	対象者	補助率	重点テーマに該当する場合の補助率	ソフト事業	市町村等、公共的団体等	3/4以内	4/5以内	ハード事業	市町村等(下記の市町村を除く。)	1/2以内	2/3以内	財政力指数が県平均以下の市町村	2/3以内	3/4以内	公共的団体等	2/3以内	3/4以内	地域振興課
事業	対象者	補助率	重点テーマに該当する場合の補助率																	
ソフト事業	市町村等、公共的団体等	3/4以内	4/5以内																	
ハード事業	市町村等(下記の市町村を除く。)	1/2以内	2/3以内																	
	財政力指数が県平均以下の市町村	2/3以内	3/4以内																	
	公共的団体等	2/3以内	3/4以内																	
PTA指導者研修事業	<ul style="list-style-type: none"> ・趣旨 PTA役員等、指導的立場の者を対象に、PTA活動のあり方等について研修し、指導者の資質の向上とPTA活動の充実を図る。 ・内容 家庭教育、学校・家庭・地域の連携、地域の教育力の向上、いじめ防止、不登校問題、心の教育のあり方、薬物の乱用防止、子どもの性被害防止の観点も踏まえた携帯・スマートフォン・ゲーム機等への関わり方、男女共同参画社会づくり、児童生徒の学校内外における体験活動等の充実、食育、生活リズム向上、父親の家庭教育・PTA活動への参加、PTAの活性化に関するもの、公立小中学校における働き方改革への理解、等今日的な課題。 ・研修方法 講義、講演、シンポジウム、分科会、実践発表、体験的参加型学習、等 <テーマ例> H29.5.14 箕輪町立箕輪中部小学校 分科会「父親母親委員会の活動を考える」 ～父親母親委員会の活動を見つめ直してみよう～ H29.5.28 諏訪市立諏訪中学校 分科会「家庭教育について考えよう」【母親委員会提案】 	文化財・生涯学習課																		

事業名等	事業実績	担当課(室)
消防団充実強化支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年4月1日現在、消防団員数 34,585人(対前年比 245人減)減少傾向 女性消防団員 1,144人(対前年比 44人増)増加傾向 ・県消防ポンプ操法大会及び消防ラッパ吹奏大会(H29.7.30開催) <p>消防団の充実・強化及び活性化のため大会を開催した。 大会において、女性によるポンプ操法を2消防団が実施し、女性団員の活躍をPRし女性消防団員の士気の高揚と女性団員の加入促進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性消防団員意見発表会(H29.11.4開催) <p>消防団の第一線で活躍している県下女性消防団員が一堂に会し、地域の抱える問題等について発表し意見交換を行い、女性消防団員の士気高揚を図るとともに、女性消防団員を採用していない団にとっては採用の端緒となることを目的に意見発表会を開催した。</p>	消防課
自主防災組織への啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・長野県地域防災計画の「自主防災組織等の育成に関する計画」に基づき、自主防災組織に男女共同参画の取組を促進していけるよう出前講座を通じ啓発を行った。 ・自主防災会、市町村、各種団体、学校等に出向いて行う県政出前講座を148回実施し、7,879名が受講した。 ・近年、女性の受講者が増えているが、全体の34%となっている。避難所運営ゲーム(HUG)では、県避難所マニュアル策定指針等を説明し、女性視点からの事例や助言をすることで、女性が積極的に防災事業に参画し、自主防災組織の運営に携わる環境づくりを行った。 	危機管理防災課
防災計画等の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・県地域防災計画、各種災害対応マニュアル等の作成・改訂については、作成時に担当者が男女の視点が反映されているか確認を実施。 ・県防災会議委員として女性を委嘱することにより、女性の視点を取り入れた県地域防災計画となるよう配慮している。 	危機管理防災課

事業名等	事業実績	担当課(室)
<p>9 困難を抱えた女性等が安心して暮らせる環境の整備</p> <p>地域福祉総合助成金交付事業(安心生活支援事業)</p>	<p>【補助率 県1/2 市町村1/2】 誰もが住み慣れた地域で安心して生活できるよう、市町村が実施する宅幼老所等の整備や高齢者・障害者の居住環境の改善等に要する経費に対し補助金を交付した。 宅幼老所等整備事業(施設整備・耐震改修・防火機能強化のための費用を助成) ・補助件数 (施設整備)1件 (耐震改修)0件 (防火機能強化)0件 ・補助金額 3,750,000円 緊急宿泊支援事業(介護者の急病等の緊急時に通所施設に宿泊した場合の費用を助成) ・補助対象市町村 19市町村 ・補助金額 4,334,000円 地域共生型ホーム運営事業(運営費を助成) ・補助対象市町村 2市町村 ・補助金額 2,408,000円 住宅改良促進事業(高齢者や障害者の住宅改良のための費用を助成) ア 高齢者にやさしい住宅改良促進事業 ・補助対象市町村 29市町村 ・補助金額 20,779,000円 イ 障がい者にやさしい住宅改良促進事業 ・補助対象市町村 24市町村 ・補助金額 8,161,000円</p>	<p>地域福祉課</p>
<p>介護研修事業</p>	<p>介護従事者の資質向上のため、各種研修を実施した。 ・認知症介護実践者等養成研修 修了者数 858人 ・介護支援専門員研修 修了者数 1,629人</p>	<p>地域福祉課</p>
<p>信州パーソナル・サポート事業</p>	<p>19市と連携して、県内23か所に生活就労支援センター(愛称「まいさぼ」)を設置し、生活に困窮する方々への相談支援を実施するとともに、「住居確保給付金」「就労準備支援事業」「家計相談支援事業」「一時生活支援事業」等を実施した。 また、平成29年度から新たに「生活困窮者家庭の子どもに対する学習支援事業」を御代田町と富士見町でモデル実施。</p>	<p>地域福祉課</p>
<p>認知症高齢者対策・高齢者虐待防止県民事業</p>	<p>・認知症に関する県民の理解を深め、高齢者虐待を防止するため、県下4会場で講演会を実施した。合計639名参加 ・認知症の理解、高齢者虐待防止に関するパンフレットを作成し、関係機関に配布した。</p>	<p>保健・疾病対策課</p>
<p>障がい者の農業就労チャレンジ事業</p>	<p>専任の「農業就労チャレンジコーディネーター」が、労働力を求める農業者と就労の場を求める障がい者就労施設とをマッチングして、施設が農業者から農作業を受託し、定植や収穫など障がい者の農業就労の機会を確保した。 その際、「農業就労チャレンジサポーター」が農作業現場に派遣され、障がい者に対する指導・助言を行い、安定的な農作業に寄与した。 なお、施設が自ら農業を行うケースにおいても、上記サポーターが施設に派遣され、障がい者の農業就労を支援した。</p>	<p>障がい者支援課</p>
<p>【再掲】労働教育講座事業</p>	<p>労使及び一般県民の労働問題に関する知識と理解を深め安定した労使関係の形成を促進するため、労働教育講座を県下各地において開催している。平成29年度に開催した講座は以下のとおり。 地区労働フォーラム 労働問題全般について、地域の実情に合わせ、時宜に適した課題をテーマに講習会を実施。 心の健康づくりフォーラム 健康で安心して働ける職場づくりのため、職場のメンタルヘルスについて講習会を実施。 人権啓発講座 人権を尊重し、差別のない明るい職場環境づくりのため、講演、事例発表等を実施。 新社会人ワーキングセミナー 新社会人として必要な労働関係の基礎知識について、労政事務所職員が高校、大学、専門学校等に出向いて講義。 労務管理改善リーダー研修会 中小企業における労務管理改善リーダーを養成する目的で講習会を実施。</p>	<p>労働雇用課</p>

事業名等	事業実績	担当課(室)
【再掲】就職困難者のための就職サポート事業	<ul style="list-style-type: none"> ・求人開拓員らが「母子家庭の母」、「子育て期の女性」等に対して、個別相談に応じ、求職者の特性を考慮しながらマッチングをしている。 ・積極的に企業訪問活動を行い、求人開拓を行なっている。 	労働雇用課
家庭福祉相談事業	保健福祉事務所に母子・父子自立支援員及び女性相談員を配置し、母子・父子家庭全般及びDV被害者を含む女性に関する全般のそれぞれの相談に応じ、必要な助言や支援を実施した。 なお、女性相談員は10の保健福祉事務所のほかに女性相談センターにも配置されている。	こども・家庭課
ひとり親家庭日常生活支援事業	ひとり親家庭に対して家庭生活支援員を派遣し、生活援助(食事の世話、清掃など)や子育て支援(乳幼児保育等)を行う市町村に経費の一部を補助した。	こども・家庭課
親と子のいきいき講座事業	ひとり親家庭の生活レベルの向上と児童の健全育成を図るため以下の講座を開催しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・ひとり親家庭の生活指導を行うために必要とする講座(補助率:【国】1/2【県】1/2) ・しつけ、育児に関する講座、健康づくりに関する講座等 	こども・家庭課
(新)ひとり親家庭ワンストップ相談会モデル事業	<p>事業内容 児童扶養手当の現況届提出期間(8月)に、ひとり親家庭が抱えるさまざまな課題を専門家等に相談し、早期解決に繋げる相談会を試行的に開催する。</p> <p>開催期日及び配置した専門家 ・北信会場(千曲市役所戸倉庁舎) 開催日:平成29年8月24日(木)、25日(金)(午後3時～午後8時) 専門家:弁護士、社会保険労務士、ファイナンシャルプランナー、県就業支援員 ・中信会場(安曇野市役所本庁舎) 開催日:平成29年8月26日(土)(午前8時30分～午後5時) 専門家:弁護士、社会保険労務士、県就業支援員 ※平成28年度は東信(上田市)及び南信(下諏訪町)で実施</p>	こども・家庭課
ひとり親家庭就業・自立支援事業	<p>ひとり親家庭の就業を推進し、ひとり親家庭の経済的自立を図った。</p> <p>就業・自立支援センター事業(補助率:【国】1/2【県】1/2) <ul style="list-style-type: none"> ・職業紹介の実務経験などのある就業支援員を配置(県庁、上田、伊那、松本、長野に各1人) ・無料職業紹介事業所としての就職相談・職業紹介の実施 ・就業支援講習会の開催(県下6会場) </p> <p>職業能力開発事業(補助率:【国】3/4【県】1/4) <ul style="list-style-type: none"> ・就職に有利な資格取得又は技能習得費用の一部助成(自立支援教育訓練給付金事業、高等職業訓練促進給付金事業) ・高等学校卒業程度認定資格取得費用の一部助成(高等学校卒業程度認定試験合格支援事業) </p> <p>ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業(返還免除型貸付金)(補助率:【国】9/10【県】1/10) ※事業主体:社会福祉法人 長野県社会福祉事業団 高等職業訓練促進給付金を活用して養成機関に在学し、就職に有利な資格の取得を目指すひとり親家庭の親に対して入学準備金・就職準備金の貸付を行う。また、養成機関卒業後、一定の要件を満たした場合、貸付金の返還が免除される。</p>	こども・家庭課

【再掲】民間活用委託訓練事業

離職者及び就職困難な状況にある母子家庭の母等に対し、就職に必要な知識・技能等を習得するための職業訓練を民間教育訓練機関等に委託して実施した。

平成29年度訓練実施状況 平成30年4月末集計時点

コース	定員 (人)	入校者 (人)	修了者 (人)	就職者 (人)		
				中退就職者	修了就職者	合計
知識等習得	1,056	889	803	38	389	427
母子家庭の母等	25	4	4		3	3
資格取得	83	64	26			
デュアル	50	20	13	5	8	13
育児等の両立	24	23	22		13	13
建設人材	35	18	15		8	8
その他	10	0	0			
計	1,283	1018	883	43	421	464

※就職者は H29.12 月終了訓練分までの人数

人材育成課

要支援者に対する県営住宅の優先入居

ひとり親家庭や18歳未満の子どもが3人以上同居する多子世帯等の住宅確保に係る支援として、優先入居評価選考(住宅に困窮する実情を評価して選考)や優先入居抽選選考(抽選回数2回)を実施した。

- 平成29年度 統一募集(年2回)の選考実績
 - 母子世帯当選世帯数
 - 抽選選考:50世帯/134世帯(当選率:37.3%)
 - 父子世帯当選世帯数
 - 抽選選考:0世帯/2世帯(当選率:0%)
 - 多子世帯当選世帯数
 - 抽選選考:4世帯/16世帯(当選率:25%)

建築住宅課
公営住宅室

多文化共生くらしのサポーター設置事業

- 多文化共生くらしのサポーターの配置
 - 配置人数 4人(公益財団法人 長野県国際化協会(ANPI)内に配置)
 - 対応言語 ポルトガル語、中国語、タガログ語、タイ語、英語の5言語
- H29年度 活動実績(相談件数、相談以外の活動件数)

相談	小計	4,891
	出入国関係	1,339
	医療・福祉・年金	468
	住まい	93
	仕事・労働	318
	教育	444
	余暇・文化・交流	332
	国籍・婚姻・離婚	391
	生活環境・消費	106
	事件・事故	79
	くらし一般	1,042
相談以外	その他	279
	小計	568
	通訳翻訳	347
	学校訪問	9
	その他	212
合計		5,459

国際課

多文化共生推進月間の実施

- 大学等での講義や様々な媒体を利用し、広く県民の多文化共生の意識づくりのための広報活動等を実施。
- 長野県看護大学での講義
- ポスター・ラジオを活用した広報、夏休み県庁見学イベント
- 懸垂幕・母国語情報紙・ホームページでの情報掲載

国際課

事業名等	事業実績	担当課(室)
国際交流員設置事業	<ul style="list-style-type: none"> 国際交流イベントの企画・運営 国際理解のための写真展示会、母国料理照会、クリスマスキャロル等 学校訪問(保育園/幼稚園、小・中学校、高校、大学等) 学校で母国の文化・歴史等を紹介し、児童生徒の異文化理解を推進 民間国際交流団体活動への参画・支援 国際交流イベント等へ参加し母国の文化・歴史等を紹介 地域住民等への語学指導、異文化理解講座 その他、県事業に係る翻訳・通訳業務等 	国際課
【再掲】男女共同参画講座・セミナー事業	<p>男女共同参画社会づくり促進のための各種講座等を開催した。</p> <p>【困難を抱えた女性など多様な立場の人が安心して暮らせる環境の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> シングルマザーのほっとカフェ(参加者:15名) “あいとびあ男女共同参画フォーラム”「女性と貧困～知らないと見えない貧困のシグナル～」(参加者:276名) 怒りの対処・上田市共同開催(参加者:41名) 離婚を考える前に知っておきたいライフデザインセミナー・塩尻市共同開催(参加者:12名) <p>【女性に対するあらゆる暴力の根絶】</p> <ul style="list-style-type: none"> デートDV防止セミナー(学校への講師派遣 11校 参加者:1,915名) 中学校向けデートDV防止・性を大切にするセミナー(学校への講師派遣 2校 参加者:491名) 教員向けデートDV防止研修(学校への講師派遣 2校 参加者:127名) 女性への暴力被害防止セミナー・長野大学共同開催(参加者:105名) 女性に対する暴力をなくす運動セミナー(参加者:31名) <p>【仕事と生活の調和】</p> <ul style="list-style-type: none"> ぷち創業セミナー・中野市共同開催(参加者:20名) アサーショントレーニング・箕輪町共同開催(参加者:24名) 初対面からスムーズに話せるコミュニケーション術・千曲市共同開催(参加者:30名) 働き方改革セミナー・長野市共同開催(参加者:72名) 子育て支援セミナー・伊那市共同開催(参加者:41名) 働く女性のためのセミナー(参加者:21名) 笑顔はひとをしあわせにする～ココロが軽くなるポジティブシンキングのすすめ(参加者:26名) 女性の活躍応援セミナー(参加者:26名) <p>【男性にとっての男女共同参画推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> パパの子育てセミナー(参加者:19名) 	人権・男女共同参画課
市町村支援研修(相談担当者向け)	<p>女性のための相談担当者に、専門性ある講師を招いての講義やケース検討、ワークショップを行い、相談の質の向上や相談員同士の連携を目的にセンターで3回開催。また、県内2地区でも開催した。</p> <p>第1回 4月28日(金) 講義、ワーク 講師 長野県男女共同参画センター相談カウンセラー 柏原 吉野さん</p> <p>第2回 6月13日(火) 男女共同参画の視点の防災研修と同時開催 講義、ワーク 講義「地域の防災力をアップしよう」 講師 長野県危機管理防災課 防災指導員 田村 浩二さん 講義とワーク 「男女共同参画視点でみる災害時の困難とは～東日本大震災の事例から学ぶ～」 「わがまちの災害に備える～男女共同参画視点での防災対策/相談事業ができること～」 講師 前復興庁政策調査官 丹羽 麻子さん</p> <p>第3回 9月7日(木) 講義「外国籍県民の現状について」 講師 長野県国際課 早川 真由美さん 講義・ワーク「外国人女性とその子どもが抱える困難と相談対応」 講師 カラカサン～移住女性のためのエンパワーメントセンター 共同代表 山岸 素子さん 参加者延68名</p> <p>地域ブロック別 12月8日(金)(岡谷市)、1月12日(金)(長野市) ケーススタディ 講師 長野県男女共同参画センター相談カウンセラー 柏原 吉野さん 参加者延 37名</p>	人権・男女共同参画課

事業名等		事業実績			担当課(室)																			
	女性のための相談(一般相談・法律相談・カウンセリング)	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画相談員による一般相談を毎週火曜日～土曜日に実施した。(相談件数:1,253件) 女性弁護士による女性のための法律相談を、岡谷、長野会場において毎月第1、第3金曜日に実施した。(相談件数:72件) 女性カウンセラーによる女性のためのカウンセリングを毎月第2木曜日、第4土曜日に実施した。(相談件数:95件) 			人権・男女共同参画課																			
	【再掲】グループ企画協働事業	<table border="1"> <thead> <tr> <th>グループ名</th> <th>企画名</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>NPO法人 グループHIYOKO</td> <td>自分にあった働き方を考える～ワークシェアリング+これだけは習得したいパソコンスキル</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>(一財)国際女性教育振興会長野県支部</td> <td>男女共同参画国際セミナー</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>まっくろくろすけ</td> <td>男の子の心とからだ～親だからこそできるサポートを学ぼう～</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td>長野県共同参画をめざす会</td> <td>共同参画のまちづくりフォーラム</td> <td>63</td> </tr> <tr> <td>参画コラボの会@信州</td> <td>デートDVをもっと理解するためのワークショップ</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td></td> <td>計</td> <td>143</td> </tr> </tbody> </table>	グループ名	企画名	参加者数	NPO法人 グループHIYOKO	自分にあった働き方を考える～ワークシェアリング+これだけは習得したいパソコンスキル	15	(一財)国際女性教育振興会長野県支部	男女共同参画国際セミナー	8	まっくろくろすけ	男の子の心とからだ～親だからこそできるサポートを学ぼう～	48	長野県共同参画をめざす会	共同参画のまちづくりフォーラム	63	参画コラボの会@信州	デートDVをもっと理解するためのワークショップ	9		計	143	人権・男女共同参画課
グループ名	企画名	参加者数																						
NPO法人 グループHIYOKO	自分にあった働き方を考える～ワークシェアリング+これだけは習得したいパソコンスキル	15																						
(一財)国際女性教育振興会長野県支部	男女共同参画国際セミナー	8																						
まっくろくろすけ	男の子の心とからだ～親だからこそできるサポートを学ぼう～	48																						
長野県共同参画をめざす会	共同参画のまちづくりフォーラム	63																						
参画コラボの会@信州	デートDVをもっと理解するためのワークショップ	9																						
	計	143																						

事業名等	事業実績	担当課(室)
10 女性に対するあらゆる暴力の根絶	<p>性犯罪をなくすための啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内の高等学校、大学(短大)等において、性犯罪被害を防止するための講話・護身術講習会等を実施した。 ・県下の全小学校(特別支援学校を含む)の新入学児童に「いかのおすし」の防犯下敷きを配布し、わいせつ目的の連れ去りの被害等に遭わないよう啓発を実施した。 ・被害者から承諾が得られた声かけ事案や性犯罪について、不審者情報配信システム「ライポくん安心メール」により、メール登録者に対して、被害状況や犯人に関する情報をメール配信して注意喚起を実施した。 ・県警ホームページに子供・女性に対する声かけ事案の発生状況等を掲載し、性犯罪被害防止のための注意喚起を実施した。 	人権・男女共同参画課 警察本部
	<p>犯罪被害者等支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「長野県犯罪被害者支援ハンドブック」の作成(H29年度版)(H29.9) ・「相談窓口リーフレット」の作成(H29年度版)(H29.7) ・犯罪被害者週間(11月27日～12月1日)における啓発パネル展(県庁ロビー) ・長野県犯罪被害者支援連絡協議会(事務局:県警)への協力 	人権・男女共同参画課
	<p>性暴力被害者支援センター運営事業</p> <p>平成28年7月27日に性暴力被害者支援センター「りんどうハートながの」を開設した。 平成29年度相談受付件数:72件(実数) ※平成28年度相談受付件数:70件(実数)(平成28年7月27日～平成29年3月31日)</p>	人権・男女共同参画課
	<p>男女共同参画社会づくり促進のための各種講座等を開催した。</p> <p>【困難を抱えた女性など多様な立場の人が安心して暮らせる環境の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シングルマザーのほっとカフェ(参加者:15名) ・“あいとびあ男女共同参画フォーラム”「女性と貧困～知らないと見えない貧困のシグナル～」(参加者:276名) ・怒りの対処・上田市共同開催(参加者:41名) ・離婚を考える前に知っておきたいライフデザインセミナー・塩尻市共同開催(参加者:12名) <p>【女性に対するあらゆる暴力の根絶】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デートDV防止セミナー(学校への講師派遣 11校 参加者:1,915名) ・中学校向けデートDV防止・性を大切に作るセミナー(学校への講師派遣 2校 参加者:491名) ・教員向けデートDV防止研修(学校への講師派遣 2校 参加者:127名) ・女性への暴力被害防止セミナー・長野大学共同開催(参加者:105名) ・女性に対する暴力をなくす運動セミナー(参加者:31名) <p>【仕事と生活の調和】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ぷち創業セミナー・中野市共同開催(参加者:20名) ・アサーショントレーニング・箕輪町共同開催(参加者:24名) ・初対面からスムーズに話せるコミュニケーション術・千曲市共同開催(参加者:30名) ・働き方改革セミナー・長野市共同開催(参加者:72名) ・子育て支援セミナー・伊那市共同開催(参加者:41名) ・働く女性のためのセミナー(参加者:21名) ・笑顔はひとをしあわせにする～ココロが軽くなるポジティブシンキングのすすめ(参加者:26名) ・女性の活躍応援セミナー(参加者:26名) <p>【男性にとっての男女共同参画推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パパの子育てセミナー(参加者:19名) 	人権・男女共同参画課

事業名等	事業実績	担当課(室)																					
<p>【再掲】市町村支援研修(相談担当者向け)</p>	<p>女性のための相談担当者に、専門性ある講師を招いての講義やケース検討、ワークショップを行い、相談の質の向上や相談員同士の連携を目的にセンターで3回開催。また、県内2地区でも開催した。</p> <p>第1回 4月28日(金) 講義、ワーク 講師 長野県男女共同参画センター相談カウンセラー 柏原 吉野さん</p> <p>第2回 6月13日(火) 男女共同参画の視点の防災研修と同時開催 講義、ワーク 講義「地域の防災力をアップしよう」 講師 長野県危機管理防災課 防災指導員 田村 浩二さん 講義とワーク 「男女共同参画視点でみる災害時の困難とは～東日本大震災の事例から学ぶ～」 「わがまちの災害に備える～男女共同参画視点での防災対策／相談事業ができること～」 講師 前復興庁政策調査官 丹羽 麻子さん</p> <p>第3回 9月7日(木) 講義「外国籍県民の現状について」 講師 長野県国際課 早川 真由美さん 講義・ワーク「外国人女性とその子どもが抱える困難と相談対応」 講師 カラカサン～移住女性のためのエンパワーメントセンター 共同代表 山岸 素子さん 参加者延68名</p> <p>地域ブロック別 12月8日(金)(岡谷市)、1月12日(金)(長野市) ケーススタディ 講師 長野県男女共同参画センター相談カウンセラー 柏原 吉野さん 参加者延 37名</p>	<p>人権・男女共同参画課</p>																					
<p>【再掲】女性のための相談(一般相談・法律相談・カウンセリング)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画相談員による一般相談を毎週火曜日～土曜日に実施した。(相談件数:1,253件) 女性弁護士による女性のための法律相談を、岡谷、長野会場において毎月第1、第3金曜日に実施した。(相談件数:72件) 女性カウンセラーによる女性のためのカウンセリングを毎月第2木曜日、第4土曜日に実施した。(相談件数:95件) 	<p>人権・男女共同参画課</p>																					
<p>【再掲】グループ企画協働事業</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>グループ名</th> <th>企画名</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>NPO法人 グループHIYOKO</td> <td>自分にあった働き方を考える～ワークシェアリング+これだけは習得したいパソコンスキル</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>(一財)国際女性教育振興会長野県支部</td> <td>男女共同参画国際セミナー</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>まっくろくろすけ</td> <td>男の子の心とからだ～親だからこそできるサポートを学ぼう～</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td>長野県共同参画をめざす会</td> <td>共同参画のまちづくりフォーラム</td> <td>63</td> </tr> <tr> <td>参画コラボの会@信州</td> <td>デートDVをもっと理解するためのワークショップ</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">計</td> <td>143</td> </tr> </tbody> </table>	グループ名	企画名	参加者数	NPO法人 グループHIYOKO	自分にあった働き方を考える～ワークシェアリング+これだけは習得したいパソコンスキル	15	(一財)国際女性教育振興会長野県支部	男女共同参画国際セミナー	8	まっくろくろすけ	男の子の心とからだ～親だからこそできるサポートを学ぼう～	48	長野県共同参画をめざす会	共同参画のまちづくりフォーラム	63	参画コラボの会@信州	デートDVをもっと理解するためのワークショップ	9	計		143	<p>人権・男女共同参画課</p>
グループ名	企画名	参加者数																					
NPO法人 グループHIYOKO	自分にあった働き方を考える～ワークシェアリング+これだけは習得したいパソコンスキル	15																					
(一財)国際女性教育振興会長野県支部	男女共同参画国際セミナー	8																					
まっくろくろすけ	男の子の心とからだ～親だからこそできるサポートを学ぼう～	48																					
長野県共同参画をめざす会	共同参画のまちづくりフォーラム	63																					
参画コラボの会@信州	デートDVをもっと理解するためのワークショップ	9																					
計		143																					

事業名等	事業実績	担当課(室)															
子どもを性被害から守るための取組み	<p>長野県青少年インターネット適正利用推進協議会事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協議会 2回 ・青少年インターネット適正利用推進フォーラム 1回 ・ネットトラブル相談支援リーフレットの作成・配布 平成30年度新入生保護者向け 52,000部 ・改正インターネット環境整備法周知のためのポケットティッシュ作成 25,000個 <p>子どもを性被害から守るための取組支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・性教育に関する研修13回、参加者384人 ・人権教育研修87回、参加者2,658人 ・情報モラル研修25回、参加者3,244人 <p>地域・家庭における性教育の取組支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひまわりっこ保健室 19回 ・ひまわりっこ保健室研修会 2回 <p>青少年サポーター設置事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サポーター研修会 3回 ・青少年コーディネーターの設置 ・募集リーフレットの作成 <p>青少年の非行・被害防止のための見守り活動推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・信州あいさつ運動 62市町村で実施 ・補導活動 実施日数2,122日、補導総数57件、「愛の声かけ」3,260回 ・青少年健全育成協力店の指定 新規32店舗加入、既存店舗への協力依頼463件 <p>青少年に有害な地域環境排除活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有害環境チェック活動 約3,700店に実施 ・有害自動販売機NO!チラシ、協力店チラシ 39,700枚 <p>子どもを性被害から守るための条例施行に伴う周知・啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・条例啓発用リーフレットの作成 50,000部 ・条例啓発用ポケットティッシュ作成・配付 16,000個 	次世代サポート課															
女性一時保護所運営事業	<p>DV被害者等を県の一時保護施設で一時保護または社会福祉施設等の施設に一時保護委託しました。</p> <table border="1" data-bbox="414 1097 798 1243"> <thead> <tr> <th>一時保護者数</th> <th>実人数</th> <th>延人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本人</td> <td>11人</td> <td>227人</td> </tr> <tr> <td>同伴児童</td> <td>14人</td> <td>166人</td> </tr> <tr> <td>同伴者</td> <td>0人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>25人</td> <td>393人</td> </tr> </tbody> </table>	一時保護者数	実人数	延人数	本人	11人	227人	同伴児童	14人	166人	同伴者	0人	0人	計	25人	393人	こども・家庭課
一時保護者数	実人数	延人数															
本人	11人	227人															
同伴児童	14人	166人															
同伴者	0人	0人															
計	25人	393人															
女性相談センター運営事業(DV防止講演会)	<p>県民及び一般行政職員のDV問題に対する正しい理解と認識を深めるため、DV防止講演会を開催しました。</p> <p>講演内容 「寄り添うということ～日々の支援を通じて」</p> <p>開催日 平成30年1月25日(木)</p> <p>講師 NPO法人自死遺族支援ネットワークRe 代表 山口和弘氏</p> <p>参加者数 93人</p>	こども・家庭課															
女性相談センター運営事業(DV防止講演会以外の事業)	<p>女性に関する諸問題の相談と助言や、DV被害者に対し保護や自立のための情報提供等の支援を行いました。</p> <p>参考 女性相談員 女性相談センター2名 保健福祉事務所10名</p> <table border="1" data-bbox="414 1568 638 1657"> <thead> <tr> <th>相談受付件数</th> <th>面接</th> <th>電話</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>285件</td> <td>2,164件</td> <td>2,449件</td> </tr> </tbody> </table>	相談受付件数	面接	電話	計		285件	2,164件	2,449件	こども・家庭課							
相談受付件数	面接	電話	計														
	285件	2,164件	2,449件														
児童虐待・DV24時間ホットライン	<p>児童虐待及びDV被害に関する通告・通報に24時間・365日電話で専任の相談員が対応しました。</p> <p>相談受付総数 1,058件</p>	こども・家庭課															

事業名等	事業実績	担当課(室)
【再掲】労働教育講座事業	<p>労使及び一般県民の労働問題に関する知識と理解を深め安定した労使関係の形成を促進するため、労働教育講座を県下各地において開催している。平成29年度に開催した講座は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区労働フォーラム 労働問題全般について、地域の实情に合わせ、時宜に適した課題をテーマに講習会を実施。 ・心の健康づくりフォーラム 健康で安心して働ける職場づくりのため、職場のメンタルヘルスについて講習会を実施。 ・人権啓発講座 人権を尊重し、差別のない明るい職場環境づくりのため、講演、事例発表等を実施。 ・新社会人ワーキングセミナー 新社会人として必要な労働関係の基礎知識について、労政事務所職員が高校、大学、専門学校等に出向いて講義。 ・労務管理改善リーダー研修会 中小企業における労務管理改善リーダーを養成する目的で講習会を実施。 	労働雇用課
県営住宅の福祉目的活用	<p>既存住宅の福祉政策への優先的活用を実施した</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループホームへの活用による障がい者等の地域生活の推進 平成29年度末現在グループホームへの活用戸数:33戸 	建築住宅課 公営住宅室
セクシャルハラスメント防止対策	<ul style="list-style-type: none"> ・すべての県立高校に1名ないし2名の「セクシャルハラスメント相談員」を置いている。2名のところではできるだけ構成が男女1名ずつになるよう工夫している。 ・すべての県立高校でセクシャルハラスメント防止ガイドライン「なくそう スクール・セクハラ！」(平成20年度作成)を配付、各学校での職員研修に活用している。 ・平成26年度には、「教職員の非違行為対応マニュアル」が作成され、毎年改訂を重ねてきており、各校における研修も定着している。 	義務教育課 高校教育課 特別支援教育課
【再掲】学校人権教育研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・学校人権教育研修会 学校における人権教育の目的、指導内容、指導方法について、また教職員の人権感覚の向上を図るために、研修会を開催し、男女共同参画についての説明も行った。 	心の支援課
【再掲】社会人権教育リーダー研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・人権尊重の意識高揚のために活動する地域リーダーを対象とし、長野県人権教育リーダー研修会、全体研修会、実践カススキルアップ講座により、地域社会における人権教育の推進に成果があった。 ・女性の人権を含む様々な人権課題について、継続的に研修を重ねてきた地域の人権教育リーダーを中心として、地域住民が自主的に学ぶ環境の整備が図られてきている。 ・地域の人権教育リーダーを中心に、学校や地域の要請に応じて、男女共同参画の内容を含む人権教育研修会を実施。 	心の支援課
【再掲】性被害防止に向けた指導充実事業	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットを介した性被害から子どもを守るために学校外の有識者・団体との連携により「子どもの性被害防止教育キャラバン隊」を編制し、全ての県立高校及び希望する私立高校等、公立中学校(拠点校20校)及び希望する特別支援学校高等部に派遣(平成27年度～平成29年度)。 ・性被害防止に係る留意事項や情報モラル、相談先等を記載したリーフレットを作成し配布(平成27年度～平成29年度)(平成29年度は県内全ての高校、中学校及び特別支援学校高等部の1年生に配布)。 ・学校の实情に応じた子どもの性被害防止の推進を学校独自で行えるよう、映像教材や資料をDVD化して配布(県内すべての中学校、高校及び特別支援学校)。 ・教員向け指導資料の活用促進 体育主任会にて、保健の授業時間の充実の依頼の中で作成した「性に関する指導の手引き」「外部講師を活用した性に関する指導の実践事例集」の活用を呼びかけた。 ・指導者の養成 学校における性に関する指導を実施する教職員を対象に、研修会を実施した。 また、全国研修会へ教職員を派遣した。 	心の支援課 保健厚生課

事業名等	事業実績	担当課(室)
(新)子どもを性被害から守る対策強化事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高校生が中学生に対してネットの適正利用を指導する「高校生スマホキャラバン」への指導・支援を実施した。 ・ 県教育委員会が行う「子どもの性被害防止教育キャラバン隊」にスクールサポーターが参画し、中・高等学校において児童の性被害防止教育を実施した。 	警察本部
性犯罪、売買春、ストーカー等の犯罪に対する厳正な対応	<ul style="list-style-type: none"> ・ 売春事犯、人身取引事犯等の被害女性の早期発見に努めるとともに、これら事犯の被疑者の検挙や被害女性の保護等を実施した。 ・ 児童の性的被害を防止するため、児童買春・児童ポルノ事犯の取締りを積極的に実施した。 ・ コミュニティサイト等の利用による児童買春、児童ポルノ事犯等被害を防止するため、サイバー補導及び広報啓発活動を推進した。 ・ 児童が使用する携帯電話に係るフィルタリングの普及を目指した取組を推進した。 ・ ストーカー事案に対しては、ストーカー規制法に基づく警告と積極的な事件検挙を図るとともに、警告に至らない行為者に対する注意、被害者への防犯指導を行うなどの被害防止活動を推進した。 ・ DV事案に対しては、被害者の意向を踏まえつつ、事件検挙、加害者への注意、防犯指導、関係機関との連携による一時保護等の再被害防止対策を図った。 	警察本部
性犯罪被害者に対する相談・支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 警察本部に設置している性犯罪被害者のための相談電話「性犯罪ダイヤルサポート110」により、性犯罪被害者等からの相談を受理し、指導、助言等を行った。 ・ 女性警察官等、被害者が要望する性別の警察官による支援や事情聴取、カウンセリング制度の案内等、被害者の人権に配慮しながら対応し、被害者の精神的負担の軽減を図った。 ・ 部内外カウンセラーの活用、診断書料、検査料、緊急避妊等の公費負担により、被害者の経済的負担の軽減を図った。 ・ 長野県性暴力被害者支援センター「りんどうハートながの」や民間被害者支援団体である「長野犯罪被害者支援センター」と連携した支援を行った。 	警察本部

事業名等		事業実績	担当課(室)
11 生涯を通じた男女の健康支援	医師研究資金貸与事業	県外から転任する分娩を取り扱う産科医に対して、研究資金を貸与した。(一定期間、県内医療機関で従事した場合、返還を免除。)	医療推進課 医師確保対策室
	医学生修学資金等貸与事業	将来、県内で従事する医師を確保するため、医学生等に対して修学資金等を貸与した。(一定期間、県で指定する県内医療機関等で勤務・研修(=義務年限)した場合、返還を免除。) ・医学生修学資金貸与事業 全国の医学生を対象に、修学資金を貸与。 ・臨床研修医研修資金貸与事業 将来、小児科医や産科医になることを希望する研修医を対象とした臨床研修プログラムの研修医を対象に、研修資金を貸与。 ・産科研修医研修資金貸与事業 臨床研修中に産科研修を3カ月以上行う臨床研修医(産科重点研修プログラムを受講する者を除く)もしくは、産科の専門研修プログラムを受講する専門研修医を対象に研修資金を貸与。	医療推進課 医師確保対策室
	【再掲】信州医師確保総合支援センター事業	信州医師確保総合支援センターで取り組む県ドクターバンク事業では、県ホームページやウェブ広告等によるPRを行い医師の求職登録を促進するとともに、県内で就業を希望する医師に対して、訪問のうえ希望する勤務内容等について聞いたあと、病院見学に同行・サポートするなど、きめ細かい就業支援を実施した。	医療推進課 医師確保対策室
	信州ACE(エース)プロジェクト推進事業	・信州ACE(エース)プロジェクト普及・発信事業 ACE専用サイトやSNSを利用し、健康づくりに関する情報発信及び県民参加型キャンペーンを実施 県内企業2社がモデル的に健康経営に取組、その実践効果を数値化等で見える化して発信 ・事業者と連携した健康づくりモデル事業 事業所における健康づくりのモデル的な取組の評価分析及び発信(20事業所の取組事例の発信) ・健康に配慮した食環境整備事業 外食・中食における健康に配慮したメニュー及び社員食堂における健康に配慮した食事の提供支援 「健康に配慮した社員食堂メニューコンテスト」の開催 グルメ検索サイトを活用して、健康に配慮したメニューを提供する飲食店等のPRを実施 ・地域課題に応じた減塩等モデル事業 地域の健康課題分析のための研修会及び検討会の実施(2回/年) 保健福祉事務所と市町村による減塩等モデル事業の実施 ・運動習慣定着促進事業 地域の運動支援ボランティア、運動指導者を対象とした研修会の実施等。 「体を動かす」取組を行うモデル市町村に対して運動アドバイザーを派遣 ウォーキングコースの普及啓発等 ・健康ボランティア活動強化事業 食生活改善推進員ステップアップ研修会及びヘルスマイト活動強化会議の開催	健康増進課
	たばこ対策推進事業	【受動喫煙防止対策の推進】 ・「おいしい空気環境づくり推進」信州おもてなし事業 受動喫煙防止対策を推進するため、終日全面禁煙の施設を認定し、県ホームページで紹介した。 平成30年3月31日現在:1,470施設 ・「県及び市町村有施設に係る受動喫煙対策状況調査」 受動喫煙の防止対策の状況を調査し、対策が不十分な自治体に対して、保健福祉事務所職員による“禁煙セールスマン”を通じた助言を行った。 ・「禁煙セールスマンによる取組」 公共施設、民間企業、観光地、飲食店等へ出向いて、たばこの害と禁煙、分煙の推進への協力について直接訴えた。平成29年度は411箇所に対して普及啓発を実施 【禁煙支援体制の充実】 ・禁煙を希望する者に対して、保健福祉事務所で禁煙相談・支援を行った。	健康増進課

事業名等	事業実績	担当課(室)															
思春期保健事業	<ul style="list-style-type: none"> ・身体面及び精神面において変化の大きい思春期の男女を対象として、保健福祉事務所において性に關する悩み等に対する個別相談及び知識の普及を図るための思春期セミナーを行った。 ・県下1か所で大学生や看護学生等の若者がカウンセリング技術及び性に関する正しい知識を学ぶ思春期ピアカウンセラー養成講座を開催し、養成された思春期ピアカウンセラーが中学や高校へ出向きピアカウンセリング等を行った。 ・育成された思春期ピアカウンセラーの活動場所や実施内容について、エイズ予防ウィーク等での啓発活動や思春期セミナーにおいて保健所保健師と役割を分担しながら実施することが定着している。 	保健・疾病対策課															
女性の健康ライフ支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・女性の生涯を通じた健康を支えるため、保健福祉事務所における一般相談を行った。 ・不妊専門相談センターにおいて不妊や不育症の悩みに対する相談支援、情報提供を行った。 ・事業の周知について、パンフレットを市町村・保健所、産科医療機関へ送付した。 	保健・疾病対策課															
がん対策総合推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・がん予防研修会 市町村、保健補導員、協定企業等を対象に、がん予防研修会を行った。 (H29は14回開催し、741名が受講した。) ・がん検診普及啓発事業 10月の「がんと向き合う週間」中に、がんの知識の普及を目的とした講演会や、がん検診の受診を呼びかける街頭キャンペーンを県内10ヶ所で実施した。 ・がん検診市町村間相互乗入れ制度の実施 がん検診推進事業(国庫補助事業)の対象者が検診を受診しやすくなるよう、住所地以外の医療機関でもがん検診が受診できる市町村間相互乗入れ制度を実施。52市町村、乳がん検診56医療機関、子宮頸がん検診96医療機関が制度に参加した。 	保健・疾病対策課															
エイズ・性感染症対策事業(エイズ・性感染症相談・検査、普及啓発事業等)	<ul style="list-style-type: none"> ・エイズ・性感染症に関する普及啓発 県政出前講座を24回実施し、2090名が受講した。 新聞、ラジオを始め、各種広報媒体による啓発活動を実施した。 エイズ予防ウィーク(6月1日～7日)、世界エイズデー普及啓発週間(11月25日～12月1日)に合わせ、各保健所が中心となり普及啓発活動を重点的に行った。 ・エイズ・性感染症相談・検査 各保健所において、エイズ・性感染症に関する相談窓口を設置、無料匿名のHIV検査を実施した。 また、エイズ治療拠点病院において、無料のHIV検査を実施した。 	保健・疾病対策課															
周産期医療対策事業	<p>平成12年度の県立こども病院での周産期診療の開始に併せ、総合周産期母子医療センター(県立こども病院)及び地域周産期母子医療センター(佐久総合病院ほか7病院)を中心とした周産期医療機関の連携による、母体・新生児の転院搬送体制の確保等(=長野県周産期医療システム)を図っている。</p>	保健・疾病対策課															
周産期母子医療センター運営事業	<p>周産期医療における高度な医療が必要な事例(胎児異常、ハイリスク分娩等)に対応するため、出産前後の母体・胎児、新生児の管理を一貫しておこなうことのできる高度な医療機能を有する病院として県が指定した「周産期母子医療センター」の運営費を補助した(49,348千円)。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助対象病院 総合周産期母子医療センター(1施設(県立こども病院)) 地域周産期母子医療センター(7施設) <table border="1" data-bbox="284 1570 1238 1850"> <thead> <tr> <th data-bbox="284 1570 496 1608">医療圏</th> <th data-bbox="496 1570 1238 1608">医療機関名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="284 1608 496 1646">佐久</td> <td data-bbox="496 1608 1238 1646">佐久総合病院佐久医療センター</td> </tr> <tr> <td data-bbox="284 1646 496 1684">諏訪</td> <td data-bbox="496 1646 1238 1684">諏訪赤十字病院</td> </tr> <tr> <td data-bbox="284 1684 496 1722">上伊那</td> <td data-bbox="496 1684 1238 1722">伊那中央病院</td> </tr> <tr> <td data-bbox="284 1722 496 1760">飯伊</td> <td data-bbox="496 1722 1238 1760">飯田市立病院</td> </tr> <tr> <td data-bbox="284 1760 496 1798" rowspan="2">長野</td> <td data-bbox="496 1760 1238 1798">長野赤十字病院</td> </tr> <tr> <td data-bbox="496 1798 1238 1836">篠ノ井総合病院</td> </tr> <tr> <td data-bbox="284 1836 496 1874">北信</td> <td data-bbox="496 1836 1238 1874">北信総合病院</td> </tr> </tbody> </table>	医療圏	医療機関名	佐久	佐久総合病院佐久医療センター	諏訪	諏訪赤十字病院	上伊那	伊那中央病院	飯伊	飯田市立病院	長野	長野赤十字病院	篠ノ井総合病院	北信	北信総合病院	保健・疾病対策課
医療圏	医療機関名																
佐久	佐久総合病院佐久医療センター																
諏訪	諏訪赤十字病院																
上伊那	伊那中央病院																
飯伊	飯田市立病院																
長野	長野赤十字病院																
	篠ノ井総合病院																
北信	北信総合病院																

事業名等	事業実績	担当課(室)
信州母子保健推進センター事業	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村における母子保健事業の質の維持、向上及び均てん化を図るため、「信州母子保健推進センター」を開設。 ・母子保健推進員4名を4圏域に配置し、市町村の母子保健事業あるいは困難事例に関する技術的支援や助言等を実施。 ・妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援体制の構築のため、全市町村での「子育て世代包括支援センター」等の設置を目指し、市町村への情報提供、助言及び情報交換会の開催等により設置・運営を支援。 ・市町村保健師等の母子保健に関するスキルアップを図るため、母子保健に関する研修会を開催。 	保健・疾病対策課
不妊に悩む方への特定治療支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・体外受精・顕微授精による治療を受けている夫婦に対し、経済的負担の軽減を図るため、治療費の一部を助成した。 	保健・疾病対策課
薬物乱用防止啓発事業	<p>覚醒剤、大麻、MDMA、危険ドラッグなどの薬物乱用者の低年齢化が懸念されるなか、中高校生に対して薬物乱用防止に関する薬務担当者からの講義や、薬物依存体験者の体験談等を直接する機会を設けて若年層に対する意識啓発を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若い世代への薬物乱用防止意識啓発事業 <ul style="list-style-type: none"> ア 実施時期・場所 5月～12月 長野県内の高等学校20校 イ 対象者 高校生 ウ 参加者数 6,137人 ・県政出前講座 <ul style="list-style-type: none"> ア 実施時期・場所 6月～2月 長野県内の中学校、高等学校 15箇所 イ 対象者 中学生、高校生 ウ 参加者数 3,384人 	薬事管理課
未成年者の薬物乱用防止	<p>学校において喫煙・飲酒を含む薬物乱用防止教室の開催を推進するため、その講師及び講師を予定している指導者並びに教職員を対象に研修会を開催するとともに、学校に対して文部科学省等が作成した各種啓発資料を配付し、周知した。</p>	保健厚生課
【再掲】性被害防止に向けた指導充実事業	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットを介した性被害から子どもを守るために学校外の有識者・団体との連携により「子どもの性被害防止教育キャラバン隊」を編制し、全ての県立高校及び希望する私立高校等、公立中学校(拠点校20校)及び希望する特別支援学校高等部に派遣(平成27年度～平成29年度)。 ・性被害防止に係る留意事項や情報モラル、相談先等を記載したリーフレットを作成し配布(平成27年度～平成29年度)(平成29年度は県内全ての高校、中学校及び特別支援学校高等部の1年生に配布)。 ・学校の実情に応じた子どもの性被害防止の推進を学校独自で行えるよう、映像教材や資料をDVD化して配布(県内すべての中学校、高校及び特別支援学校)。 ・教員向け指導資料の活用促進 体育主任会にて、保健の授業時間の充実の依頼の中で作成した「性に関する指導の手引き」「外部講師を活用した性に関する指導の実践事例集」の活用を呼びかけた。 ・指導者の養成 学校における性に関する指導を実施する教職員を対象に、研修会を実施した。 また、全国研修会へ教職員を派遣した。 	心の支援課 保健厚生課

事業名等		事業実績	担当課(室)
(推進体制の強化)	男女共同参画推進本部の運営	<ul style="list-style-type: none"> ・推進本部から、各職場へ男女共同参画推進員の取組について依頼。 ・推進本部幹事課に対して、「男女共同参画施策の実施状況及び男女共同参画社会づくりの推進状況についての報告書」配布による情報提供。 	人権・男女共同参画課
	【再掲】男女共同参画審議会・推進指導委員の設置	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画審議会 10月26日開催(男女共同参画社会づくりの推進状況について) 委員14名(男性6名、女性8名) ・推進指導委員 県民が、県の男女共同参画に関する施策や人権にかかる苦情について、県の対応に不満がある場合に不服を申し出ることができる、長野県男女共同参画推進指導委員制度を運用した。 指導委員:学識経験者3名に委嘱、H29年度申出案件なし 	人権・男女共同参画課
	【再掲】男女共同参画推進員の設置	<p>県の職場において「男女共同参画推進員」を設置し、性別による役割分担意識の払しょくや仕事と家庭の両立支援等に向けた職場環境の整備を進めた。</p> <p>5月 各職場において推進員を選出 2月 全職場を対象とした職場環境点検の実施</p>	人権・男女共同参画課
	【再掲】男女共同参画社会づくり県民協働事業	<p>男女共同参画に関する県民運動を実施している長野県男女共同参画県民会議と県、地元市町村との共催により、啓発事業を実施した。</p> <p>男女共同参画推進県民大会 9月30日 安曇野市で開催(300人参加)</p>	人権・男女共同参画課
	【再掲】男女共同参画社会づくり啓発事業	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画社会づくりの普及啓発活動のためのツールとして、啓発リーフレット(すべての人が輝くために)を作成し、市町村、各種団体等に配布 ・市町村の男女共同参画に関する計画・条例の策定(制定)を支援するため、技術的な助言等を行った。 	人権・男女共同参画課
	男女共同参画センターの管理運営	<p>男女共同参画社会づくりの総合的な拠点施設として、男女共同参画センターの管理運営をした。</p> <p>年間利用者数 57,830人:(H28:52,520人)(参観者を除いた人数)</p>	人権・男女共同参画課